

令和8 年度 道路橋梁整備事業

市道那波佐方線 道路新設工事（第9期）

設計書

（当初設計）

工事番号

路線名等 市道 那波佐方線

工事箇所 相生市 那波 地内

工 種 道路改良

[illegible]

位置図

S=1:10,000

施工箇所



総括情報表

単価適用年月日	00-08.08.01(0)		
	今 回		前 回
工種区分（公共） 施工地域区分 前払区分 契約保証費用 週休2日補正	04 道路改良 35 一般交通影響有り(2)－2 02 補正なし 1.00 01 計上する 04 週休2日補正なし		

工事費内訳書

頁0-0002/0147

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
道路改良											
道路土工											
掘削工											
掘削											
掘削 土砂 オープンカット 5,000m3未満										施工 第0 -0001号内訳表	
		60		m3							
掘削 軟岩 オープンカット 1,000m3未満 破砕片除去無し										施工 第0 -0002号内訳表	
		60		m3							
路体盛土工											
路体(築堤)盛土											

工事費内訳書

頁0-0003/0147

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土 4.0m以上						施工 第0 -0003号内訳表
	910	m3				
土砂等運搬						
土砂等運搬；(標準) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)【盛土材】 ；DID区間->無し						施工 第0 -0004号内訳表
	1,530	m3				
積込(ルーズ)						
積込(ルーズ) 土質->土砂 ；作業内容->土量50,000m3未満						施工 第0 -0005号内訳表
	1,500	m3				
路床盛土工						
路床盛土						
路床盛土 ；施工幅員=4.0m以上						施工 第0 -0006号内訳表
	590	m3				
作業土工						

工事費内訳書

頁0-0004/0147

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
床掘り										
床掘り 土砂 標準 土留->無し；障害->無し										
	50		m3						施工	第0 -0007号内訳表
埋戻し										
埋戻し 上記以外(小規模) 土砂										
	20		m3						施工	第0 -0008号内訳表
基面整正										
基面整正										
	30		m2						施工	第0 -0009号内訳表
残土処理工										
土砂等運搬										
積込(ルーズ) 土質->土砂 ；作業内容->土量50,000m3未満										
	1,800		m3						施工	第0 -0005号内訳表

工事費内訳書

頁0-0005/0147

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬；(標準) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)【残土】 ；DID区間->無し						施工 第0 -0010号内訳表
	1,800	m3				
法面整形工						
法面整形(盛土部)						
法面整形 盛土部(法面締固有り) 土質->埴質土、砂及び砂質土、粘性土						施工 第0 -0011号内訳表
	370	m2				
防草コンクリート						
張りコンクリート						
張コンクリート t=70						施工 第0 -0012号内訳表
	1	式				
張出歩道工						
張出歩道工						

工事費内訳書

頁0-0006/0147

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
張出歩道工							
材料費 SR-10・SR-15・SR-20 見積り							
	1		式				施工 第0 -0016号内訳表
張出歩道工 SR-10 据付工 見積り							
	6		m				施工 第0 -0017号内訳表
張出歩道工 SR-15・SR-20 据付工 見積り							
	9		m				施工 第0 -0018号内訳表
基礎工 SR-10・SR-15・SR-20							
	1		式				施工 第0 -0019号内訳表
現場打地覆 SR-20							
	1		式				施工 第0 -0023号内訳表
横断・転落防止柵設置工 [ｺﾝｸﾘｰﾄ建込] 転落防止柵 (メッキ) ；KPT-1106W 同等品以上							
	21		m				施工 第0 -0027号内訳表
擁壁工							
場所打擁壁工(構造物単位)							

工事費内訳書

頁0-0007/0147

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
重力式擁壁						
重力式擁壁 平均高->1.0mを超え2.0m未満 Co規格->18-8- 基礎碎石->有り 均しCo->無し	4	m3				施工 第0 -0028号内訳表
排水構造物工						
側溝工						
プラスチックU型側溝						
プラスチックU型 落ちふた式U形側溝 3種(車道用) JIS333	49	m				施工 第0 -0029号内訳表
側溝蓋						
落ちふた式U形側溝蓋 3種(車道) 設置 PC330	30	枚				施工 第0 -0031号内訳表
管渠工						

工事費内訳書

頁0-0008/0147

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
暗渠排水管						
暗渠排水管 据付 VPφ150	6	m				施工 第0 -0033号内訳表
暗渠排水管 据付 VPφ75	1	m				施工 第0 -0034号内訳表
鉄筋コンクリート台付管						
鉄筋コンクリート台付管工 BZ- 600	9	m				施工 第0 -0035号内訳表
吐口工 φ600	1	箇所				施工 第0 -0038号内訳表
集水桝・マンホール工						
現場打ち集水桝						
2号集水桝 800×800×1100 グレーチング含	1	箇所				施工 第0 -0040号内訳表

工事費内訳書

頁0-0009/0147

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレキャスト街渠柵						
1号街渠柵 JS150用柵						
	2		箇所			施工 第0 -0043号内訳表
プレキャスト・現場打街渠						
プレキャスト街渠 土砂部 JS150						
	2		m			施工 第0 -0046号内訳表
プレキャスト街渠 軟岩部 JS150						
	31		m			施工 第0 -0048号内訳表
現場打街渠 [排水機能付きブロック] NG515K-S						
	8		m			施工 第0 -0050号内訳表
構造物撤去工						
構造物取壊し工						
コンクリート構造物取壊し						

工事費内訳書

頁0-0010/0147

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工；[機械施工] 無筋構造物						
	17	m3				施工 第0 -0054号内訳表
舗装版切断						
舗装版切断(アスファルト舗装版) As舗装版厚->15cm以下						
	61	m				施工 第0 -0055号内訳表
舗装版破碎						
舗装版破碎(アスファルト舗装版) ；障害->無し；撤去厚->15cm以下						
	1,210	m2				施工 第0 -0056号内訳表
吹付法面取壊し						
吹付法面取壊し 積込->有り 機械施工						
	200	m2				施工 第0 -0057号内訳表
運搬処理工						
殻運搬						

工事費内訳書

頁0-0011/0147

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし ； D I D区間有り L=14.4km以下	17	m3				施工 第0 -0058号内訳表
殻運搬 吹付法面とりこわし(丸外) ； D I D区間有り L=12.0km以下	20	m3				施工 第0 -0059号内訳表
殻運搬 舗装版破碎 ； D I D区間無し L=6.5km以下	60	m3				施工 第0 -0060号内訳表
運搬費 汚泥 ； 運搬距離 1 2. 1 km	1	台				施工 第0 -0061号内訳表
殻処分						
処分費 コンクリート殻(無筋) ； 投棄量 1 7 m3	1	式				施工 第0 -0062号内訳表
処分費 コンクリート殻(鉄筋) ； 投棄量 2 0 m3	1	式				施工 第0 -0063号内訳表
処分費 アスファルト殻 ； 投棄量 6 0 m3	1	式				施工 第0 -0064号内訳表
処分費 汚泥[処分量が500kg以下のため500kgで計上] ； 投棄量 0. 5 t	1	式				施工 第0 -0065号内訳表

工事費内訳書

頁0-0012/0147

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設工							
交通管理工							
交通誘導警備員							
交通誘導警備員 B 昼							
		111		人日			施工 第0 -0066号内訳表
交通誘導警備員 B 昼夜 交替要員含							
		20		人日			施工 第0 -0067号内訳表
交通誘導警備員 B 昼夜							
		40		人日			施工 第0 -0068号内訳表
舗装							
舗装工							
舗装準備工							

工事費内訳書

頁0-0013/0147

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
不陸整正										
不陸整正 補足材料->無し										
	637		m2						施工	第0 -0069号内訳表
アスファルト舗装工										
下層路盤(車道・路肩部)										
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚->1 0 0 mm 1層施工 再生クラッシャーラン RC-30,RC-40	1,050		m2						施工	第0 -0070号内訳表
下層路盤(歩道部)										
フィルター層 t =40mm以上60mm未満 洗砂	197		m2						施工	第0 -0071号内訳表
上層路盤(車道・路肩部)										
上層路盤(車道・路肩部) 粒調碎石 M-25,M-30,M-40 t = 1 0 0 mm	1,040		m2						施工	第0 -0072号内訳表

工事費内訳書

頁0-0014/0147

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
上層路盤(歩道部)										
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚 t = 100 1層施工 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	205		m2						施工	第0 -0073号内訳表
基層(車道・路肩部)										
基層(車道・路肩部) t = 50mm 粗粒度アスコン[再](20) ; (2.35)	463		m2						施工	第0 -0074号内訳表
表層(車道・路肩部)										
排水性舗装・表層(車道・路肩部) t = 50mm 導水パッド無し アスファルト合材 ポーラスアスコン(13) ; (2.00)	2,020		m2						施工	第0 -0075号内訳表
表層(車道・路肩部) t = 50mm 密粒度アスコン[下水スラグ入再生材](13) ; (2.35)	740		m2						施工	第0 -0076号内訳表
表層(歩道部)										
表層(歩道部) t = 30mm 各種(1.90以上2.00t/m3未満)	227		m2						施工	第0 -0077号内訳表

工事費内訳書

頁0-0015/0147

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
縁石工							
縁石工							
歩車道境界ブロック							
歩車道境界ブロック設置（1号縁石） 標準部 A型 基礎砕石:有り(再生砕石 RC-40) 基礎コン:有							
		35		m			施工 第0 -0078号内訳表
歩車道境界ブロック設置（2号縁石） 標準部 B型 基礎砕石:有り(再生砕石 RC-40) 基礎コン:有							
		42		m			施工 第0 -0079号内訳表
歩車道境界ブロック設置（3号縁石） 切下部 K型 基礎砕石:有り(再生砕石 RC-40) 基礎コン:有							
		3		m			施工 第0 -0080号内訳表
歩車道境界ブロック設置（4号縁石） 乗入部 N型 基礎砕石:有り(再生砕石 RC-40) 基礎コン:有							
		7		m			施工 第0 -0081号内訳表
防護柵工							
路側防護柵工							

工事費内訳書

頁0-0016/0147

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガードレール						
ガードレール設置工 [土中建込] 塗装品 Gr-C-4E						
	48		m			施工 第0 -0082号内訳表
防止柵工						
転落(横断)防止柵						
横断・転落防止柵設置工 [土中建込] 転落防止柵 (メッキ) ; KPT-1106E 同等品以上						
	29		m			施工 第0 -0083号内訳表
区画線工						
区画線工						
溶融式区画線						
区画線設置 [溶融式] 実線 15cm t=1.5mm						
	710		m			施工 第0 -0084号内訳表

工事費内訳書

頁0-0017/0147

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	区画線設置 [溶融式] 実線 15cm t=1.5mm									施工	第0 -0087号内訳表
		130		m							
	区画線設置 [溶融式] 破線 15cm t=1.5mm									施工	第0 -0090号内訳表
		25		m							
	区画線設置 [溶融式] 実線 45cm t=1.5mm									施工	第0 -0093号内訳表
		26		m							
	区画線設置 [溶融式] 実線 45cm t=1.5mm									施工	第0 -0096号内訳表
		2		m							
	区画線設置 [溶融式] 矢印・記号・文字 15cm換算 t=1.5mm									施工	第0 -0099号内訳表
		33		m							
	区画線設置 [溶融式] 矢印・記号・文字 15cm換算 t=1.5mm									施工	第0 -0102号内訳表
		51		m							
直接工事費計											
共通仮設費計											
共通仮設費率分											
				式							

工事費内訳書

頁0-0018/0147

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
純工事費計											
現場管理費											
工事原価計					式						
一般管理費等											
工事価格					式						
消費税相当額											
合 計					式						

工事費内訳書

頁0-0019/0147

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
附帯工事費(1)											
道路改良											
構造物撤去工											
防護柵撤去工											
防護柵撤去(ガードレール)											
ガードレール撤去工 Gr-C-4E											
		102		m						施工	第0 -0105号内訳表
直接工事費計											
共通仮設費計											
共通仮設費率 分											
					式						

工事費内訳書

頁0-0020/0147

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
純工事費計											
現場管理費											
工事原価計					式						
一般管理費等											
工事価格					式						
消費税相当額											
合 計					式						
工事価格計											
消費税相当額											
					式						

工事費内訳書

頁0-0021/0147

[illegible]

掘削
[規格1] 土砂 オフ・ンカット

[規格2] 5,000m3未満

積算単価算出表

施工 第0 -0001号内訳表

頁0-0022/0147
m3 当り

標準単価			代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		ハックホ(ｸﾛｰﾗ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) [標準型・超低騒音型・排ガス対策型(3次)]					ハックホ(ｸﾛｰﾗ型) [標準型・超低騒音型・排ガス対策型(第3次)] 0.8/0.6m3			
	K										
	R1		運転手(特殊)					運転手(特殊)			
	R										
	Z1		軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油					軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油			
	Z										
								計			
	積算単価 =										
	A	土質			=1	土砂					
	B	施工方法			=1	オフ・ンカット					
	C	押土の有無			=2	無し					
	D	障害の有無			=1	無し					
	E	施工数量			=3	5,000m3未満					

「規格1」 軟岩 オフ°ンカット

積算単価算出表

施工 第0 -0002号内訳表

頁0-0023/0147

〔規格1〕 軟岩 オープンカット

[摘要]

1

m3 当り

[illegible]

路体(築堤)盛土

[規格 2]

頁0-0024/0147

m3
当り

[illegible]

[規格 2]

頁0-0025/0147

1

[illegible]

[規格1] 土質->土砂

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0 -0005号内訳表

頁0-0026/0147

1

m3 当り

[illegible]

路床盛土
[規格1]

積算単価算出表

施工 第0 -0006号内訳表

頁0-0027/0147
m3 当り

[illegible]

埋戻し
[規格1] 上記以外(小規模) 土砂

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0 -0008号内訳表

頁0-0029/0147
m3 当り

標準単価		代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	バックホ(クロー型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホ(クロー型) [後方超小旋回型・排ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
	K2	タンク 及びランマ 質量60～80kg			タンク 及びランマ [ランマ] 60～80kg			
	K							
	R1	普通作業員			普通作業員			
	R2	特殊作業員			特殊作業員			
	R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R							
	Z1	軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
	Z2	ガソリン レギュラー スタンド			レギュラーガソリン スタンド			
	Z							
					計			
	積算単価 =							

基面整正
[規格 1]

積算単価算出表

施工 第0 -0009号内訳表

頁0-0031/0147
m2 当り

[illegible]

【規格1】土砂(岩塊・玉石混り土含む)【残土】

[規格 2]

施工 第0 -0010号内訳表

頁0-0032/0147

m3 当り

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級【オンロード・ディーゼル】 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K							
R1	運転手(一般)			運転手(一般)			
R							
Z1	軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	土砂等発生現場	=1	標準				
B	積込機種・規格	=1	バックホウ積0.8m3(平積0.6m3)				
C	土質	=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
D	DID区間の有無	=1	無し				
E	運搬距離1	=30	22.5km以下				

法面整形

[規格1] 盛土部(法面締固有り)

[規格2] 土質->埴質土、砂及び砂質土、粘性土

[摘要]

積算単価算出表

施工 第0 -0011号内訳表

頁0-0033/0147

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3) [ｸﾛｰﾗ型] 排出ｶﾞｽ対策型含				バックホ(排出ｶﾞｽ対策型・超低騒音型含) 油圧式ｸﾛｰﾗ型山積0.8m3級			
	K								
	R1	普通作業員				普通作業員			
	R2	運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R3	土木一般世話役				土木一般世話役			
	R								
	Z1	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油				軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油			
	Z								
						計			
	積算単価	=							
	A	整形箇所	=1		盛土部				
	B	法面締固めの有無	=1		有り				
	C	現場制約の有無	=2		無し				
	D	土質	=2		埴質土、砂及び砂質土、粘性土				

頁0-0034/0147

式 当り

[illegible]

コンクリート
[規格1] 無筋・鉄筋構造物

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0 -0013号内訳表

頁0-0035/0147
m3 当り

標準単価		代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊 [クローラ型クレーン付] 超低騒音型・排出ガス対策型含			バックホ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クローラ型クレーン付(2.9t) 山積0.80m3級			
	K							
	R1	特殊作業員			特殊作業員			
	R2	普通作業員			普通作業員			
	R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
	R4	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R							
	Z1	生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%			生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下			
	Z2	軽油 ハートル給油			軽油 パトロール給油			
	Z							
					計			
積算単価 =								

コンクリート

[規格 2]

[摘要]

頁0-0036/0147

m3	当り
----	----

[illegible]

型枠

頁0-0037/0147

[摘要]

m2	当り
----	----

[illegible]

目地板

[規格1] 瀝青纖維質目地板 t=10mm

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0 -0015号内訳表

頁0-0038/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1	普通作業員					普通作業員			
	R2	土木一般世話役					土木一般世話役			
	R									
	Z1	瀝青纖維質目地板 厚さ10mm					瀝青纖維質板 (厚10mm)			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	1工事当り使用量		=1	30m2未満					
	B	目地板の種類		=1	瀝青纖維質目地板 t=10mm					

施工単価表

施工 第0 -0016号内訳表

頁0-0039/0147

材料費

[規格1]SR-10・SR-15・SR-20

[規格2]見積り

[摘要]

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
セーフティーロード ハルサ仕様 SR-10 標準 同等品以上	3	個			
セーフティーロード ハルサ仕様 SR-10 支柱孔無・水抜孔有 同等品以上	1	個			
セーフティーロード ハルサ仕様 SR-15 標準 同等品以上	2	個			
セーフティーロード ハルサ仕様 SR-15 支柱孔無・水抜孔有 同等品以上	1	個			
セーフティーロード ハルサ仕様 SR-20 標準 同等品以上	1	個			
セーフティーロード ハルサ仕様 SR-20 支柱孔無・水抜孔有 同等品以上	1	個			
セーフティーロード ハルサ仕様 SR-20 インサート埋込 同等品以上	1	個			
単 位 当 り	1	式			

頁0-0040/0147

当り

[illegible]

頁0-0041/0147

当り

[illegible]

頁0-0042/0147

1 式 当り

[illegible]

1	m2	当り
---	----	----

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3) [ｸﾛｰﾗ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式ｸﾛｰﾗ型山積0.8m3級			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	再生クラッシャーラン RC-40			再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)			
Z2	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油			軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油			
Z							
				計			
積算単価	=						

基礎碎石

[規格1] 碎石厚->17.5cmを超え20.0cm以下

[規格2] 再生クラッシャー RC-30,RC-40

[摘要]

積算単価算出表

施工 第0 -0020号内訳表

頁0-0044/0147

1

m2 当り

標準単価				代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	A	碎石の厚さ		=4			17.5cmを超え20.0cm以下					
	B	碎石の種類		=1			再生クラッシャー RC-30,RC-40					

頁0-0046/0147

当り

[illegible]

頁0-0047/0147

式 当り

考

式

[illegible]

型枠

頁0-0049/0147

[摘要]

m2	当り
----	----

[illegible]

頁0-0050/0147

当り

[illegible]

頁0-0051/0147

当り

[illegible]

頁0-0055/0147

[illegible]

頁0-0056/0147

枚 当り

[illegible]

頁0-0057/0147

当り

考

--	--

無し

暗渠排水管

[規格 2] VPφ150

[摘要]

頁0-0058/0147

1	m	当り
---	---	----

[illegible]

暗渠排水管

[規格 2] VPφ75

施工 第0 -0034号内訳表

頁0-0059/0147

m	当り
---	----

[illegible]

頁0-0060/0147

m	当り
---	----

[illegible]

鉄筋コンクリート台付管

[規格1] 据付 管径600mm

[規格2] バイコン台付管

積算単価算出表

施工 第0 -0036号内訳表

頁0-0061/0147

[規格 1] 据付 管径600mm				[規格 2] バイコン台付管				[摘要]				1	m	当り
標準単価		代表機材規格		構成比	基準単価		積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考			
	K1	ﾊﾞｯｸﾏﾂ(ｸﾛｰﾗ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) [標準型・ｸﾛｰﾝ付排ｶﾞｽ(第1次)]					ﾊﾞｯｸﾏﾂ(ｸﾛｰﾗ型) [標準型・ｸﾛｰﾝ機能付・排ｶﾞｽ対策型(第1次)] 0.45/0.35m3							
	K													
	R1	普通作業員					普通作業員							
	R2	運転手(特殊)					運転手(特殊)							
	R3	土木一般世話役					土木一般世話役							
	R4	特殊作業員					特殊作業員							
	R													
	Z1	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ台付管(ﾊﾞｲｺﾝ台付管) 管径600mm×長さ2500mm					ﾊﾞｲｺﾝ台付管 径600mm×厚71mm×2500mm 耐震性高性能ｺﾞﾑｼｮｲﾝﾄ							
	Z2	軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油					軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油							
	Z													
							計							
	積算単価	＝												

〔規格 1〕 据付 管径600mm

〔規格2〕 バイコン台付管

[摘要]

施工 第0 -0036号内訳表

頁0-0062/0147

1 m 当り

[illegible]

頁0-0064/0147

箇所 当り

[illegible]

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

[規格1]

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0 -0039号内訳表

頁0-0065/0147

[摘要]

1

孔 当り

標準単価			代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		発動発電機 2kVA [ガソリンエンジン駆動]				発動発電機 ガソリンエンジン駆動 2kVA				
	K2		電動ハンマドリル [穴あけ能力φ38～40mm]				その他 [電動ハンマドリル] φ38mm～40mm				
	K										
	R1		特殊作業員				特殊作業員				
	R2		普通作業員				普通作業員				
	R3		土木一般世話役				土木一般世話役				
	R										
	Z1		ガソリン レギュラー スタンド				レギュラーガソリン スタンド				
	Z										
							計				
	積算単価 =										
	A	削孔深さ	=1			30mm以上200mm未満					

頁0-0066/0147

箇所 当り

[illegible]

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)					積算単価算出表		施工 第0 -0041号内訳表		頁0-0067/0147		
[規格1] 18-8-40BB[水セメント比 60%以下]			[規格2] 1箇所当りCo使用量->1.03m3を超え1.09m3以			[摘要]		1		箇所 当り	
標準単価		代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考	
	K1	バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊 [ｸﾛｰﾗ型ｸﾚｰﾝ付] 超低騒音型・排出ガス対策型含				バックホ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式ｸﾛｰﾗ型ｸﾚｰﾝ付(2.9t) 山積0.80m3級					
	K2	バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3) [ｸﾛｰﾗ型] 排出ガス対策型含				バックホ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式ｸﾛｰﾗ型山積0.8m3級					
	K										
	R1	型わく工				型わく工					
	R2	普通作業員				普通作業員					
	R3	土木一般世話役				土木一般世話役					
	R4	特殊作業員				特殊作業員					
	R										
	Z1	生ｺﾝｸﾘｰﾄ 高炉18-8-25(20) W/C=60%				生ｺﾝｸﾘｰﾄ 18-8-40BB 水セメント比60%以下					
	Z2	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油				軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油					
	Z										
						計					

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

頁0-0068/0147

【規格2】 1箇所当りCo使用量->1.03m3を超え1.09m3以 【摘要】

箇所 当り

[illegible]

頁0-0069/0147

1	枚	当り
---	---	----

[illegible]

頁0-0070/0147

箇所 当り

[illegible]

プレキャスト集水桝

[規格1] 据付 W=80kgを超え200kg以下

[規格2] 基礎碎石->有り

積算単価算出表

施工 第0 -0044号内訳表

頁0-0071/0147

[摘要]

1

基 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	バックホ	山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊 [クロー型クレーン付] 排出ガス対策型含				バックホ(排出ガス対策型含) 油圧式クロー型クレーン付(1.7t) 山積0.28m3級			
	K									
	R1		運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R2		普通作業員				普通作業員			
	R3		土木一般世話役				土木一般世話役			
	R4		特殊作業員				特殊作業員			
	R									
	Z1		軽油 パトロール給油				軽油 パトロール給油			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	作業区分	=1		据付					
	B	製品質量(kg/基)	=2		80kgを超え200kg以下					
	C	基礎碎石の有無	=1		有り					

インバートコンクリート

頁0-0072/0147

m3	当り
----	----

[illegible]

頁0-0073/0147

m	当り
---	----

考

施工 第0-0030号内訳表

施工 第0-0047号内訳表

m2

m

m

[illegible]

基礎碎石

[規格1] 碎石厚->7.5cmを超え12.5cm以下

[規格2] 再生クラッシャー RC-30,RC-40

積算単価算出表

施工 第0 -0047号内訳表

頁0-0074/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	バックホ	山積0.8m3(平積0.6m3)			バックホ	(排出ガス対策型・超低騒音型含)			
	K		[クラ型] 排出ガス対策型含			油圧式クラ型山積0.8m3級				
	R1		普通作業員			普通作業員				
	R2		特殊作業員			特殊作業員				
	R3		運転手(特殊)			運転手(特殊)				
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役				
	R									
	Z1		再生クラッシャー RC-40			再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)				
	Z2		軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油				
	Z									
						計				
	積算単価	=								

頁0-0076/0147

m	当り
---	----

考

m

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0050号内訳表

頁0-0078/0147

現場打街渠 [排水機能付きブロック]

[規格1] NG515K-S

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
歩車道境界ブロック設置 切下部 K-S型[排水機能付き] 基礎砕石:無し 基礎コン:無し	10.00	m			施工 第0-0051号内訳表
コンクリート 小型構造物	1.00	m3			施工 第0-0052号内訳表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.50	m2			施工 第0-0053号内訳表
基礎砕石 砕石厚->7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシャー RC-30,RC-40	8.00	m2			施工 第0-0047号内訳表
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			
A 街渠の形状		=3	歩道巻込部(NG500K-S型)		
C エポキシ厚(T)		=1	T = 150mm		
D 基礎材区分		=3	再生切込砕石基礎		
E 前面型枠の有無		=2	前面型枠あり		

歩車道境界ブロック設置
[規格1] 切下部 K-S型[排水機能付き]

[規格2] 基礎碎石:無し 基礎コン:無し

積算単価算出表

施工 第0 -0051号内訳表

頁0-0079/0147

[摘要]

1

m 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	小型バックホウ	山積0.09m3(平積0.07)0.9t吊			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含)			
	K		[クローラ型クレーン付後方超小旋回型]			油圧クローラ後方超小旋回クレーン0.9t山積0.09m3			
			排出ガス対策型含						
	R1		特殊作業員			特殊作業員			
	R2		普通作業員			普通作業員			
	R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		歩車道境界ブロック			歩車道境界ブロック K-S 0.6m			
			B種(180/205×250×600)			排水機能付 歩道切り下げ部 [スラグ入]	直物		
	Z2		軽油			排水機能付切り下げ歩車道境界ブロック			
			パトロール給油			軽油			
						パトロール給油			
	Z								
						計			
	積算単価	=							
	A	作業区分	=1		設置				
	B	ブロック種別	=1		歩車道境界ブロック				
	C	ブロック規格	=4		切下部 K-S型[排水機能付き]				

歩車道境界ブロック設置

頁0-0080/0147

[摘要]

m	当り
---	----

[illegible]

コンクリート
[規格1] 小型構造物

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0 -0052号内訳表

頁0-0081/0147
m3 当り

標準単価		代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
K										
R1		普通作業員				普通作業員				
R2		土木一般世話役				土木一般世話役				
R3		特殊作業員				特殊作業員				
R										
Z1		生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%				生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下				
Z										
						計				
積算単価 =										
A	構造物種別	=2		小型構造物						
B	打設工法	=4		人力打設						
C	コンクリート規格	=10		18-12-20BB[水セメント比 60%以下]						
E	養生工の種類	=2		一般養生						
G	現場内小運搬の有無	=2		無し						

型枠

頁0-0082/0147

[摘要]

m2	当り
----	----

[illegible]

頁0-0083/0147

当り

考

無筋構造物
時間的制約なし
昼間作業
不要

舗装版切断(アスファルト舗装版)

[規格1] As舗装版厚->15cm以下

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0 -0055号内訳表

頁0-0084/0147

[摘要]

1

m 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [バキューム式(超低騒音型)・湿式]				コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音型)・湿式] 20cm級			
	K									
	R1		特殊作業員				特殊作業員			
	R2		土木一般世話役				土木一般世話役			
	R3		普通作業員				普通作業員			
	R									
	Z1		コンクリートカッタ(ブレード) 径18インチ				舗装版切断 カッターブレード 径18インチ			
	Z2		ガソリン レギュラー スタンド				レギュラーガソリン スタンド			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	舗装版種別		=1		アスファルト舗装版				
	B	アスファルト舗装版厚		=1		15cm以下				

舗装版破碎(アスファルト舗装版)

[規格1]

[規格2] 撤去厚->15cm以下

積算単価算出表

施工 第0 -0056号内訳表

頁0-0085/0147

m2 当り

標準単価				[摘要]				1	
代表機材規格				構成比	基準単価	積算規格			
単 価				構成比	備 考				
K1		バックホ 山積0.45m3(平積0.35) [ｸﾛｰﾗ型後方超小旋回型] 超低騒音型・排出ガス対策型含					バックホ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧ｸﾛｰﾗ後方超小旋回 山積0.45m3級		
K									
R1		土木一般世話役					土木一般世話役		
R2		運転手(特殊)					運転手(特殊)		
R3		普通作業員					普通作業員		
R									
Z1		軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油					軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油		
Z									
							計		
積算単価 =									
A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版					
B	障害等の有無	=1		無し					
C	騒音振動対策	=1		不要					
D	舗装版厚	=1		15cm以下					
F	積込作業の有無	=1		有り					

[規格1] 積込->有り

[規格1] 積込->有り

[規格 2] 機械施工

積算単価算出表

施工 第0 -0057号内訳表

頁0-0086/0147

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ 山積0.5m3(平積0.4m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型含) 油圧式クローラ型 山積0.5m3級			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A 集積積込の有無 B 工法区分	=1 =2		有り 機械施工				

m3 当り

m3 当り

[illegible]

m3 当り

[illegible]

殻運搬
[規格1] 舗装版破碎

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0 -0060号内訳表

頁0-0089/0147
m3 当り

標準単価		代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
	K							
	R1	運転手(一般)			運転手(一般)			
	R							
	Z1	軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
	Z							
					計			
	積算単価 =							
	A	殻発生作業	=3	舗装版破碎				
	B	積込工法区分	=3	機械(騒音対策不要、15cm以下)				
	C	DID区間の有無	=1	無し				
	D	運搬距離	=17	6.5km以下				

頁0-0090/0147

台	当り
---	----

[illegible]

頁0-0091/0147

式 当り

[illegible]

頁0-0092/0147

式 当り

[illegible]

頁0-0093/0147

式 当り

[illegible]

頁0-0094/0147

1 式 当り

[illegible]

頁0-0095/0147

当り

[illegible]

頁0-0096/0147

人日 当り

[illegible]

頁0-0097/0147

当り

[illegible]

不陸整正

[規格1] 補足材料->無し

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0 -0069号内訳表

頁0-0098/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		モータグレータ 幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(2014年)]			モータグレータ [土工用・排出ガス対策型(2014年規制)] 3.1m			
	K2		ロードローラ 質量10～12 t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t			
	K3		タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 13～14t			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R2		普通作業員			普通作業員			
	R3		特殊作業員			特殊作業員			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
	Z								
						計			

不陸整正

[規格1] 補足材料->無し

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0 -0069号内訳表

頁0-0099/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	積算単価 =								
	A	補足材料の有無	=1	無し					

下層路盤(車道・路肩部)

[規格1] 全仕上り厚->100mm 1層施工

[規格2] 再生クラッシャーラン RC-30,RC-40

積算単価算出表

施工 第0 -0070号内訳表

頁0-0100/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	モータクレータ 幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(2014年)]				モータクレータ [土工用・排出ガス対策型(2014年規制)] 3.1m			
	K2	ロードローラ 質量10～12t [マカダム] 排出ガス対策型含				ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t			
	K3	タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型含				タイヤローラ(排出ガス対策型含) 13～14t			
	K								
	R1	運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R2	普通作業員				普通作業員			
	R3	特殊作業員				特殊作業員			
	R4	土木一般世話役				土木一般世話役			
	R								
	Z1	クラッシャーラン C-40 全厚t=150mm				再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)			
	Z2	軽油 ハートル給油				軽油 パートル給油			
	Z								

下層路盤(車道・路肩部)

[規格1] 全仕上り厚->100mm 1層施工

[規格2] 再生クラッシャーラン RC-30,RC-40

積算単価算出表

施工 第0 -0070号内訳表

頁0-0101/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価		代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
						計				
積算単価		＝								
A	全仕上り厚(mm)		＝100		全仕上り厚(mm)					
B	施工区分		＝1		1層施工					
C	材料		＝2		再生クラッシャー RC-30,RC-40					

フィルター層

[規格1] t = 40mm以上60mm未満

[規格2] 洗砂

積算単価算出表

施工 第0 -0071号内訳表

頁0-0102/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		小型バ ックホ (ｸﾛｰﾗ型) 山積0.11m3 (平積0.09m3) [後方超小旋回型・超低騒音型・排ガス(3次)]			小型バ ックホ (ｸﾛｰﾗ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・排ガス(3次)] 0.11/0.09m3			
	K2		振動ﾛｰﾗ(舗装用) 質量3～4t [搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式] 排出ガス対策型含			振動ﾛｰﾗ(排出ガス対策型含) 搭乗式ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R2		特殊作業員			特殊作業員			
	R3		普通作業員			普通作業員			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		砂 再生砂			砂 洗砂			
	Z2		軽油 ﾊﾞﾄﾛｰﾙ給油			軽油 ﾊﾞﾄﾛｰﾙ給油			
	Z								
						計			

フィルター層

[規格 2] 洗砂

施工 第0 -0071号内訳表

m2	当り
----	----

[illegible]

上層路盤(車道・路肩部)

[規格1] 粒調碎石 M-25,M-30,M-40

[規格2] t = 100mm

積算単価算出表

施工 第0 -0072号内訳表

頁0-0104/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	モータレータ 幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(2014年)]				モータレータ [土工用・排出ガス対策型(2014年規制)] 3.1m			
	K2	ロードローラ 質量10～12t [マカダム] 排出ガス対策型含				ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t			
	K3	タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型含				タイヤローラ(排出ガス対策型含) 13～14t			
	K								
	R1	運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R2	普通作業員				普通作業員			
	R3	特殊作業員				特殊作業員			
	R4	土木一般世話役				土木一般世話役			
	R								
	Z1	再生粒度調整碎石 RM-40 全厚t=150mm				粒調碎石 (0～25mm・0～30mm・0～40mm)			
	Z2	軽油 ハートル給油				軽油 パートル給油			
	Z								

上層路盤(車道・路肩部)
[規格1] 粒調碎石 M-25,M-30,M-40

[規格2] t = 1 0 0 mm

積算単価算出表

施工 第0 -0072号内訳表

頁0-0105/0147
m2 当り

標準単価		代表機労材規格		構成比	基準単価		積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
							計				
積算単価		=									
A	材料		=3		粒調碎石	M-25,M-30,M-40					
D	全仕上り厚(mm)		=100		全仕上り厚(mm)						
E	施工区分		=1		1層施工						
</											

上層路盤(歩道部)

[規格1] 全仕上り厚 t = 100 1層施工

[規格2] 再生クラッシャーラン RC-30,RC-40

積算単価算出表

施工 第0 -0073号内訳表

頁0-0106/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		小型バックホウ(クローラ型)山積0.09m3(平積0.07m3) [後方超小旋回型・超低騒音型・排ガス(3次)]				小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・排ガス(3次)] 0.09/0.07m3			
K2		振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗コンパクト式] 排出ガス対策型含				振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンパクト型 3～4t			
K									
R1		運転手(特殊)				運転手(特殊)			
R2		特殊作業員				特殊作業員			
R3		普通作業員				普通作業員			
R4		土木一般世話役				土木一般世話役			
R									
Z1		再生粒度調整碎石 RM-30 全厚t=100mm				再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)			
Z2		軽油 パトロール給油				軽油 パトロール給油			
Z									
						計			

上層路盤(歩道部)

[規格1] 全仕上り厚 t = 100 1層施工

[規格2] 再生クラッシャーラン RC-30,RC-40

積算単価算出表

施工 第0 -0073号内訳表

頁0-0107/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価		代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
積算単価 =										
A	全仕上り厚(mm)		=100		全仕上り厚(mm)					
B	施工区分		=1		1層施工					
C	材料		=3		再生クラッシャー RC-30,RC-40					

基層(車道・路肩部)

[規格1] t = 50mm

[規格2] 粗粒度アスコン[再](20)

積算単価算出表

施工 第0 -0074号内訳表

頁0-0108/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3～6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含					アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3～6.0m			
	K2	タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含					タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t			
	K3	ロードローラ 質量10～12t [マカダム] 排出ガス対策型含					ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t			
	K									
	R1	普通作業員					普通作業員			
	R2	運転手(特殊)					運転手(特殊)			
	R3	特殊作業員					特殊作業員			
	R4	土木一般世話役					土木一般世話役			
	R									
	Z1	再生粗粒度アスコン TOP20 t=50mm					再生粗粒度アスコン TOP20			
	Z2	アスファルト乳剤 PK-3 フライムコート用					アスファルト乳剤 PK-3(フライムコート用)			
	Z3	軽油 ハートロール給油					軽油 パトロール給油			

基層(車道・路肩部)

頁0-0109/0147

[摘要]

m2	当り
----	----

[illegible]

排水性舗装・表層(車道・路肩部)

[規格1] t = 50mm 導水パイプ無し

[規格2] アスファルト合材 ポーラスアスコン(13)

積算単価算出表

施工 第0 -0075号内訳表

頁0-0110/0147

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		アスファルトフィニッシュ 舗装幅2.3～6.0m [ホイル型] 排出ガス対策型含				アスファルトフィニッシュ(排出ガス対策型含) ホイル型 舗装幅2.3～6.0m			
	K2		タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型含				タイヤローラ(排出ガス対策型含) 13～14t			
	K3		ロードローラ 質量10～12t [マカダム] 排出ガス対策型含				ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t			
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R3		特殊作業員				特殊作業員			
	R4		土木一般世話役				土木一般世話役			
	R									
	Z1		ポーラスアスコン TOP13 t=50mm				ポーラスアスコン(ポリマー改質AS新規材) TOP13			
	Z2		アスファルト乳剤 PKR ゴム入り				アスファルト乳剤 ゴム入り			
	Z3		軽油 パトロール給油				軽油 パトロール給油			

[規格1] t = 50mm 導水ハ°イ°無し

〔規格2〕 アスファルト合材 ホーラスアスコン(13)

[摘要]

施工 第0 -0075号内訳表

頁0-0111/0147

m2 当り

[摘要]

[illegible]

表層(車道・路肩部)

[規格1] t = 50mm

積算単価算出表

施工 第0 -0076号内訳表

頁0-0112/0147

[規格2] 密粒度アスコン[下水スラグ入再生材](13)

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3～6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含				アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3～6.0m				
	K2	タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含				タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t				
	K3	ロードローラ 質量10～12t [マカダム] 排出ガス対策型含				ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t				
	K									
	R1	普通作業員				普通作業員				
	R2	運転手(特殊)				運転手(特殊)				
	R3	特殊作業員				特殊作業員				
	R4	土木一般世話役				土木一般世話役				
	R									
	Z1	密粒度アスコン TOP20 t=50mm				再生密粒度アスコン(下水汚泥スラグ入) TOP13				
	Z2	アスファルト乳剤 PK-3 フライムコート用				アスファルト乳剤 PK-3(フライムコート用)				
	Z3	軽油 パトロール給油				軽油 パトロール給油				

表層(車道・路肩部)

頁0-0113/0147

[摘要]

m2	当り
----	----

[illegible]

[規格 1] $t = 30 \text{ mm}$

積算単価算出表

施工 第0 -0077号内訳表

頁0-0114/0147

[規格 1] $t = 30 \text{ mm}$

[規格2] 各種(1.90以上2.00t/m³未満)

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅1.4～3.0m [クローラ型]			アスファルトフィニッシャ [クローラ型] 1.4～3.0m			
K2	振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗コンバインド式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンバインド型 3～4t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	再生密粒度アスコン TOP13 t=40mm			開粒度アスコン ストレートAS新規材 TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
Z3	軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
Z							

表層(歩道部)

[摘要]

頁0-0115/0147

m2	当り
----	----

[illegible]

歩車道境界ブロック設置（1号緑石）

[規格1] 標準部 A型

[規格2] 基礎砕石:有り(再生砕石 RC-40) 基礎コン:有 [摘要]

積算単価算出表

施工 第0 -0078号内訳表

頁0-0116/0147

[規格 1] 標準部 A型			[規格 2] 基礎碎石:有り(再生碎石 RC-40) 基礎コン:有			[摘要]			1	m	当り
標準単価		代表機材規格		構成比	標準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考	
	K1		バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3) [クラ型] 排出ガス対策型含				バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クラ型山積0.8m3級				
	K										
	R1		普通作業員				普通作業員				
	R2		土木一般世話役				土木一般世話役				
	R3		特殊作業員				特殊作業員				
	R4		型わく工				型わく工				
	R										
	Z1		歩車道境界ブロック A種(150/170×200×600)				歩車道境界ブロック A [下水汚泥スラグ入り] 一般部				
	Z2		生コンクリート 高炉18-8-25(20) W/C=60%				生コンクリート 18-8-40BB 水セメント比60%以下				
	Z3		再生クラッシャーラン RC-40				再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)				
	Z4		軽油 パトロール給油				軽油 パトロール給油				
	Z										

歩車道境界ブロック設置（2号緑石）

[規格1] 標準部 B型

[規格2] 基礎砕石:有り(再生砕石 RC-40) 基礎コン:有 [摘要]

積算単価算出表

施工 第0 -0079号内訳表

頁0-0118/0147

1 m 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		小型バックホ 山積0.09m3(平積0.07)0.9t吊 [クロー型クレーン付後方超小旋回型] 排出ガス対策型含			バックホ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧クロー後方超小旋回クレーン0.9t山積0.09m3			
	K2		バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3) [クロー型] 排出ガス対策型含			バックホ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クロー型山積0.8m3級			
	K								
	R1		普通作業員			普通作業員			
	R2		特殊作業員			特殊作業員			
	R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R4		型わく工			型わく工			
	R								
	Z1		歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600)			歩車道境界ブロック B [下水汚泥スラグ入り] 一般部			
	Z2		生コンクリート 高炉18-8-25(20) W/C=60%			生コンクリート 18-8-40BB 水セメント比60%以下			
	Z3		軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
	Z4		再生クラッシャーラン RC-40			再生切込砕石 (0～30mm・0～40mm)			

歩車道境界ブロック設置（3号緑石）

[規格1] 切下部 K型

[規格2] 基礎砕石:有り(再生砕石 RC-40) 基礎コン:有 [摘要]

積算単価算出表

施工 第0 -0080号内訳表

頁0-0120/0147

1 m 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3) [クラ型] 排出ガス対策型含			バックホ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クラ型山積0.8m3級			
	K								
	R1		普通作業員			普通作業員			
	R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R3		特殊作業員			特殊作業員			
	R4		型わく工			型わく工			
	R								
	Z1		歩車道境界ブロック A種(150/170×200×600)			歩車道境界ブロック K [下水汚泥スラグ入り] 歩道巻込部			
	Z2		生コンクリート 高炉18-8-25(20) W/C=60%			生コンクリート 18-8-40BB 水セメント比60%以下			
	Z3		再生クラッシャーラン RC-40			再生切込砕石 (0～30mm・0～40mm)			
	Z4		軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
	Z								

〔規格1〕乗入部 N型

積算単価算出表

施工 第0 -0081号内訳表

頁0-0122/0147

[規格2] 基礎碎石:有り(再生碎石 RC-40) 基礎コン:有 [摘要]

1 m 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クローラ型山積0.8m3級			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	土木一般世話役			土木一般世話役			
R3	特殊作業員			特殊作業員			
R4	型わく工			型わく工			
R							
Z1	歩車道境界ブロック A種(150/170×200×600)			歩車道境界ブロック N [下水汚泥スラグ入り] 歩道乗入部			
Z2	生コンクリート 高炉18-8-25(20) W/C=60%			生コンクリート 18-8-40BB 水セメント比60%以下			
Z3	再生クラッシャー RC-40			再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)			
Z4	軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
Z							

頁0-0124/0147

1	m	当り
---	---	----

[illegible]

頁0-0125/0147

当り

[illegible]

頁0-0126/0147

1	m	当り
---	---	----

備	考
---	---

施工 第0-0085号内訳表

施工 第0-0086号内訳表

m

昼間作業
実線 15cm
時間的制約なし

排水性舗装
供用区間
t=1.5mm

白
アスファルト舗装用
適用しない

[illegible]

頁0-0127/0147

当り

考

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0086号内訳表

頁0-0128/0147

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1]		[規格2]	[摘要]			1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油 パトロール給油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=1		実線15cm			
B 排水性舗装の補正			=2		排水性舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

頁0-0129/0147

1	m	当り
---	---	----

備	考
---	---

施工 第0-0088号内訳表

施工 第0-0089号内訳表

m

昼間作業
実線 15cm
時間的制約なし

一般舗装
供用区間
 $t=1.5\text{mm}$

白
アスファルト舗装用
適用しない

[illegible]

頁0-0130/0147

当り

考

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0089号内訳表

頁0-0131/0147

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1]		[規格2]		[摘要]		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油 パトロール給油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=1		実線15cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

頁0-0132/0147

1	m	当り
---	---	----

備	考
---	---

施工 第0-0091号内訳表

施工 第0-0092号内訳表

m

昼間作業
破線 15cm
時間的制約なし

一般舗装
供用区間
 $t=1.5\text{mm}$

白
アスファルト舗装用
適用しない

[illegible]

頁0-0133/0147

当り

考

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0092号内訳表

頁0-0134/0147

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1]		[規格2]		[摘要]		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油 パトロール給油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=5		破線15cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

頁0-0136/0147

1	m	当り
---	---	----

考

昼間作業
実線 45cm
時間的制約なし
排水性舗装
供用区間

施工単価表

施工 第0 -0095号内訳表

頁0-0137/0147

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1]		[規格2]	[摘要]			1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油 パトロール給油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=4		実線45cm			
B 排水性舗装の補正			=2		排水性舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

頁0-0139/0147

当り

考

昼間作業
実線 45cm
時間的制約なし
一般舗装
供用区間

施工単価表

施工 第0 -0098号内訳表

頁0-0140/0147

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1]		[規格2]		[摘要]		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油 パトロール給油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=4		実線45cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

頁0-0141/0147

1	m	当り
---	---	----

備	考
---	---

施工 第0-0100号内訳表

施工 第0-0101号内訳表

m

15cm換算

白
アスファルト舗装用
適用しない

施工単価表

施工 第0 -0101号内訳表

頁0-0143/0147

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1]		[規格2]	[摘要]			1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油 パトロール給油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=13		矢印・記号・文字			
B 排水性舗装の補正			=2		排水性舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

頁0-0144/0147

当り

考

15cm換算

G	塗料区分
H	プライマー規格
I	1日未満で完了する作業

施工単価表

施工 第0 -0104号内訳表

頁0-0146/0147

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1]		[規格2]		[摘要]		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油 パトロール給油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=13		矢印・記号・文字			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

頁0-0147/0147

当り

[illegible]

市道那波佐方線 道路新設工事（第9期）				数量総括表		【 本 工 事 】		事業区分		道路橋梁整備事業
								工事区分		道路新設工事
費目・工種・種別・細目				規格・寸法		算式		単位	数量	摘要
本工事										
道路改良										
道路土工										
掘削工										
掘削										
				土砂 オープンカット						
				5000㎡未満	67.3	=	67.3	m3	60	
				軟岩 オープンカット						
				1000㎡未満	55.6 + 9.8	=	65.4	m3	60	
路体盛土工										
路体（築堤）盛土										
				路体（築堤）盛土	4.0m以上	911.2	= 911.2	m3	910	
土砂等運搬										
				土砂等運搬	DID区間無し	1,539.6	= 1,539.6	m3	1,530	
積込（ルーズ）										
				積込（ルーズ）	土砂	1,539.6	= 1,539.6	m3	1,500	
路床盛土工										

市道那波佐方線 道路新設工事（第9期）				数量総括表		【 本 工 事 】		事業区分		道路橋梁整備事業
								工事区分		道路新設工事
費目・工種・種別・細目				規格・寸法		算式		単位	数量	摘要
			路床盛土							
			路床盛土			591.8	= 591.8	m3	590	
			作業土工							
			床堀							
			床堀	土砂 標準		47.6 + 3.3 + 1.4	= 52.3	m3	50	
			埋戻し							
			埋戻し	小規模		23.4	= 23.4	m3	20	
			基面整正							
			基面整正			32.6 + 6.3	= 38.9	m2	30	
			残土処理工							
			土砂等運搬							
			積込（ルーズ）	土砂		1,800.0	= 1,800.0	m3	1,800	
				土砂（残土）						
			土砂等運搬	DID区間無		1,800.0	= 1,800.0	m3	1,800	
			法面整形工							
			法面整形工（盛土部）							

市道那波佐方線 道路新設工事（第9期）				数量総括表		【 本 工 事 】		事業区分		道路橋梁整備事業
								工事区分		道路新設工事
費目・工種・種別・細目				規格・寸法		算式		単位	数量	摘要
			法面整形	盛土部(法面締固有)	376.1	=	376.1	m2	370	
			防草コンクリート							
			張りコンクリート							
			張りコンクリート	t =70	1.0	=	1.0	式	1	
			張出歩道工							
			張出歩道工							
			張出歩道工							
			材料費	SR-10・SR-15・SR-20	1.0	=	1.0	式	1	
			張出歩道工	SR-10	6.0	=	6.0	m	6	
			張出歩道工	SR-15・SR-20	4.5 + 4.5	=	9.0	m	9	
			基礎工	SR-10・SR-15・SR-20	1.0	=	1.0	式	1	
			現場打地覆	SR-20	1.0	=	1.0	式	1	
			横断・転落防止柵設置工	コンクリート建込	21.1	=	21.1	m	21	
			擁壁工							
			場所打擁壁工（構造物単位）							

市道那波佐方線 道路新設工事（第9期）				数量総括表		【 本 工 事 】		事業区分		道路橋梁整備事業
								工事区分		道路新設工事
費目・工種・種別・細目				規格・寸法		算式		単位	数量	摘要
			重力式擁壁							
			重力式擁壁	1.0mを超え2.0m未満	4.2	=	4.2	m3	4	
排水構造物工										
			側溝工	第8号						
			プレキャストU型側溝							
			プレキャストU型 落ちふた式U形側溝	JIS333	49.1	=	49.1	m	49	
			側溝蓋							
			落ちふた式U形側溝蓋3種設置	PC330	30.0	=	30.0	枚	30	
管渠工										
			暗渠排水管							
				据付						
			暗渠排水管	VP φ 150	6.0	=	6.0	m	6	
				据付						
			暗渠排水管	VP φ 75	1.0	=	1.0	m	1	
鉄筋コンクリート台付管										
			鉄筋コンクリート台付管工	BZ-600	9.3	=	9.3	m	9	
			吐口工	φ 600	1.0	=	1.0	箇所	1	

市道那波佐方線 道路新設工事（第9期）				数量総括表		【 本 工 事 】		事業区分		道路橋梁整備事業
								工事区分		道路新設工事
費目・工種・種別・細目				規格・寸法		算式		単位	数量	摘要
			集水桝・マンホール工							
			現場打ち集水桝							
			2号集水桝	800×800×1100 グレーチング含	1.0	=	1.0	箇所	1	
			プレキャスト街渠桝							
			1号街渠桝	JS150用桝	2.0	=	2.0	箇所	2	
			プレキャスト・現場打街渠							
			プレキャスト街渠	土砂部 JS150	2.2	=	2.2	m	2	
			プレキャスト街渠	軟岩部 JS150	31.6	=	31.6	m	31	
			現場打街渠	NG515K-S	8.1	=	8.1	m	8	
			構造物撤去工							
			構造物取壊し工							
			コンクリート構造物取壊し							
			構造物とりこわし工	無筋構造物	17.2	=	17.2	m3	17	
			舗装版切断							
			舗装版切断	t=15cm以下	61.7	=	61.7	m	61	

市道那波佐方線 道路新設工事（第9期）				数量総括表		【 本 工 事 】		事業区分		道路橋梁整備事業
								工事区分		道路新設工事
費目・工種・種別・細目				規格・寸法		算式		単位	数量	摘要
			舗装版破碎							
			舗装版破碎	t=15cm以下	1,212.1	=	1,212.1	m2	1,210	
			吹付法面取壊し							
			吹付法面取壊し	機械施工	207.7	=	207.7	m2	200	
			運搬処理工							
			殻運搬							
			殻運搬	無筋構造物とりこわし DID区間有	17.2	=	17.2	m3	17	
			殻運搬	吹付法面とりこわし DID区間有	20.8	=	20.8	m3	20	
			殻運搬	舗装版破碎 DID区間無	60.6	=	60.6	m3	60	
			運搬費	汚泥	1.0	=	1.0	台	1	
			殻処分							
			処分費	コンクリート殻（無筋）	1.0	=	1.0	式	1	※17.2m³
			処分費	コンクリート殻（鉄筋）	1.0	=	1.0	式	1	※20.8m³
			処分費	アスファルト殻	1.0	=	1.0	式	1	※60.6m³
			処分費	汚泥	1.0	=	1.0	式	1	※0.09 t

[illegible]

市道那波佐方線 道路新設工事（第9期）				数量総括表		【 本 工 事 】		事業区分		道路橋梁整備事業
								工事区分		道路新設工事
費目・工種・種別・細目				規格・寸法		算式		単位	数量	摘要
				粗粒度アスコン						
			基層（車道・路肩部）	t=50	463.1	=	463.1	m2	463	
			表層（車道・路肩部）							
				ポーラスアス						
			排水性舗装・表層（車道・路肩部）	t=50・導水パイク無し	2,023.8	=	2,023.8	m2	2,020	
				密粒度アスコン						
			表層（車道・路肩部）	t=50	740.6	=	740.6	m2	740	
			表層（歩道部）							
				開粒度アスコン						
			表層（歩道部）	t=30	227.4	=	227.4	m2	227	
			縁石工							
			縁石工							
			歩車道境界ブロック							
				1号縁石						
			歩車道境界ブロック設置	標準部 A型	35.9	=	35.9	m	35	
				2号縁石						
			歩車道境界ブロック設置	標準部 B型	42.8	=	42.8	m	42	
				3号縁石						
			歩車道境界ブロック設置	切下部 K型	3.0	=	3.0	m	3	
				4号縁石						
			歩車道境界ブロック設置	乗入部 N型	7.5	=	7.5	m	7	
			防護柵工							
			路側防護柵工							

市道那波佐方線 道路新設工事（第9期）				数量総括表		【 本 工 事 】		事業区分		道路橋梁整備事業
								工事区分		道路新設工事
費目・工種・種別・細目				規格・寸法		算式		単位	数量	摘要
			ガードレール							
			ガードレール設置工	土中建込	48.0	=	48.0	m	48	
			防護柵工							
			転落（横断）防止柵							
			横断・転落防止柵設置工	土中建込	29.5	=	29.5	m	29	
			区画線工							
			区画線工							
			溶融式区画線							
			区画線設置	実線 15cm t=1.5mm 排水性舗装	238.2 + 238.2 + 238.2	=	714.6	m	710	
			区画線設置	実線 15cm t=1.5mm	58.0 + 19.1 + 58.5	=	135.6	m	130	
			区画線設置	破線 15cm t=1.5mm	25.0	=	25.0	m	25	
			区画線設置	実線 45cm t=1.5mm 排水性舗装	2.9 + 24.0	=	26.9	m	26	
			区画線設置	実線 45cm t=1.5mm	2.5	=	2.5	m	2	
			区画線設置	矢印・記号・文字 t=1.5mm 排水性舗装	16.5 + 16.5	=	33.0	m	33	
			区画線設置	矢印・記号・文字	16.5 + 16.5 + 18.6	=	51.6	m	51	

市道那波佐方線 道路新設工事（第9期）						数量総括表 【本工事】		事業区分		道路橋梁整備事業
								工事区分		道路新設工事
費目・工種・種別・細目					規格・寸法	算式		単位	数 量	摘 要
附帯工事費（1）										
道路改良										
構造物撤去工										
				防護柵撤去工						
				防護柵撤去（ガードレール）						
				ガードレール撤去工	Gr-C-4E	102.4	= 102.4	m	102	

1. 土 工

2-1. 土工数量集計表

[illegible]

土 量 計 算 書

種 別	細 別	規 格						単位	合 計	率	補正土量
掘削工	土砂	片切						m ³	0.0	0.90	
		オープン						m ³	67.3	0.90	
	軟岩Ⅰ	片切						m ³	0.0	1.15	
		オープン						m ³	55.6	1.15	
	軟岩Ⅱ	オープン						m ³	9.8	1.20	
路床盛土工	流用土	W≧4.0m						m ³	591.8		
路体盛土工	流用土	W≧4.0m						m ³	911.2		
歩道盛土工		W<2.5m						m ³	20.2		
路肩盛土工		W<2.5m						m ³	5.5		
								計=	1,528.7		
			作業土工計算書より								
作業土工	床掘	土砂	47.6					m ³	47.6	0.90	
		軟岩Ⅰ	3.3					m ³	3.3	1.15	
		軟岩Ⅱ	1.4					m ³	1.4	1.20	
	埋戻	小規模	23.4					m ³	23.4		
残 土	発生土量：0+67.3+47.6 地山土量							m ³	114.9		土砂
	必要盛土量：1528.7+23.4							m ³	1,552.1		
	発生土量：0+55.6+3.3 //							m ³	58.9		軟岩Ⅰ
	発生土量：9.8+1.4 //							m ³	11.2		軟岩Ⅱ
運搬・処分	不足土量：(1552.1/0.9)-114.9-58.9-11.2							m ³	1,539.6		全体

2-2. 土 工

土工数量集計表

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
道路土工	掘削工	掘削	片切 、土砂	m3	0.0	本線 + 取合い道 0.0
			片切 、軟岩Ⅰ	m3	0.0	0.0
			オープン 、土砂	m3	67.3	63.5 + 3.8
			オープン 、軟岩Ⅰ	m3	55.6	55.6
			オープン 、軟岩Ⅱ	m3	9.8	9.8
	路床盛土工	流用土路床	4.0m≦w	m3	591.8	326.6 + 265.2
	路体盛土工	流用土路体	4.0m≦w	m3	911.2	406.7 + 504.5
	歩道盛土		w<2.5m	m3	20.2	20.2
	路肩盛土		w<2.5m	m3	5.5	5.5
	発生土	(地山土量)	土砂	m3	67.3	
			軟岩Ⅰ	m3	55.6	
			軟岩Ⅱ	m3	9.8	
	法面整形工	盛土法面整形	盛土	m2	376.1	本線 + 取合い道 153.7 + 222.4

道路土工 数量計算書

本線

測点	距離	掘削（オープン）						掘削（オープン）					
		土砂			軟岩 I			軟岩 II					
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 0 + 7.00													
NO. 1	13.000												
NO. 2	20.000												
NO. 3	20.000												
NO. 4	20.000												
NO. 4 + 10.00	10.000												
NO. 5	10.000												
NO. 5 + 10.00	10.000												
NO. 6	10.000												
NO. 6 + 10.00	10.000												
NO. 7	10.000												
KE. 2-1	11.329												
NO. 8	8.671												
NO. 8 + 10.00	10.000												
NO. 9	10.000												
NO. 10	20.000				0.0			0.0					
NO. 11	20.000				1.2	0.60	12.0	0.5	0.25	5.0			
KA. 2-2	11.202				1.5	1.35	15.1	0.2	0.35	3.9			
NO. 12	8.798				1.9	1.70	15.0	0.0	0.10	0.9			
NO. 12 + 10.00	10.000	0.0			0.4	1.15	11.5						
小計	243.000	0.0			53.6			9.8			0.0		

道路土工 数量計算書

本線

測点	距離	掘削（オープン）						掘削（オープン）					
		土砂			軟岩Ⅰ			軟岩Ⅱ					
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 13	10. 000	1. 0	0. 50	5. 0	0. 0	0. 20	2. 0						
NO. 13 + 10. 00	10. 000	1. 9	1. 45	14. 5									
NO. 14	10. 000	2. 3	2. 10	21. 0									
NO. 15	20. 000	0. 0	1. 15	23. 0									
EP	19. 696												
小計	69. 696	63. 5			2. 0			0. 0			0. 0		
合計	312. 696	63. 5			55. 6			9. 8			0. 0		

道路土工 数量計算書

本線

測点	距離	路床盛土						路体盛土					
		4.0≦W						4.0≦W					
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 0 + 7.0													
NO. 1	13.000												
NO. 2	20.000												
NO. 3	20.000												
NO. 4	20.000												
NO. 4 + 10.0	10.000												
NO. 5	10.000												
NO. 5 + 10.0	10.000												
NO. 6	10.000												
NO. 6 + 10.0	10.000												
NO. 7	10.000												
KE. 2-1	11.329												
NO. 8	8.671												
NO. 8 + 10.0	10.000												
NO. 9	10.000												
NO. 10	20.000												
NO. 10 + 11.0	11.000	0.0						0.0					
NO. 11	9.000	7.3	3.65	32.9				24.4	12.20	109.8			
KA. 2-2	11.202	10.0	8.65	96.9				13.2	18.80	210.6			
NO. 12	8.798	11.9	10.95	96.3				3.0	8.10	71.3			
小計	233.000	226.1			0.0			391.7			0.0		

道路土工 数量計算書

本線

測点	距離	路床盛土						路体盛土					
		4.0≦W						4.0≦W					
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 12 + 10.0	10.000	3.9	7.90	79.0				0.0	1.50	15.0			
NO. 13	10.000	0.2	2.05	20.5									
NO. 13 + 10.0	10.000	0.0	0.10	1.0									
NO. 14	10.000												
NO. 15	20.000												
EP	19.696												
小計	79.696	100.5			0.0			15.0			0.0		
合計	312.696	326.6			0.0			406.7			0.0		

道路土工 数量計算書

本線

測点	距離	歩道盛土											
		左			右								
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 0 + 7. 0													
NO. 1	13. 000												
NO. 2	20. 000												
NO. 3	20. 000												
NO. 4	20. 000												
NO. 4 + 10. 0	10. 000												
NO. 5	10. 000												
NO. 5 + 10. 0	10. 000												
NO. 6	10. 000												
NO. 6 + 10. 0	10. 000												
NO. 7	10. 000												
KE. 2-1	11. 329												
NO. 8	8. 671												
NO. 8 + 10. 0	10. 000												
NO. 9	10. 000												
NO. 10	20. 000												
NO. 10 + 16. 5	16. 500	0. 4											
NO. 11	3. 500	0. 4	0. 40	1. 4									
KA. 2-2	11. 202	0. 4	0. 40	4. 5									
NO. 12	8. 798	0. 7	0. 55	4. 8									
小計	233. 000	10. 7			0. 0			0. 0			0. 0		

道路土工 数量計算書

本線

測点	距離	歩道盛土											
		左			右								
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 12 + 10.0	10.000	0.4	0.55	5.5									
NO. 13	10.000	0.2	0.30	3.0									
NO. 13 + 10.0	10.000	0.0	0.10	1.0									
NO. 14	10.000												
NO. 15	20.000												
EP	19.696												
小計	79.696	9.5			0.0			0.0			0.0		
合計	312.696	20.2			0.0			0.0			0.0		

法面整形工 数量計算書

本線

測点	距離	盛土法面（左側）						盛土法面（右側）					
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 0 + 7. 00													
NO. 1	13. 000												
NO. 2	20. 000												
NO. 3	20. 000												
NO. 4	20. 000												
NO. 4 + 10. 00	10. 000												
NO. 5	10. 000												
NO. 5 + 10. 00	10. 000												
NO. 6	10. 000												
NO. 6 + 10. 00	10. 000												
NO. 7	10. 000												
KE. 2-1	11. 329												
NO. 8	8. 671												
NO. 8 + 10. 00	10. 000												
NO. 9	10. 000												
NO. 10	20. 000												
NO. 10 + 16. 50	16. 500	8. 5											
NO. 11	3. 500	8. 5	8. 50	29. 8									
KA. 2-2	11. 202	4. 9	6. 70	75. 1									
NO. 12	8. 798	2. 9	3. 90	34. 3									
小計	233. 000	139. 2			0. 0			0. 0			0. 0		

法面整形工 数量計算書

本線

測点	距離	盛土法面（左側）						盛土法面（右側）					
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 12 + 10. 0	10. 000	0. 0	1. 45	14. 5									
NO. 13	10. 000												
NO. 13 + 10. 0	10. 000												
NO. 14	10. 000												
NO. 15	20. 000												
EP	19. 696												
小計	79. 696	14. 5			0. 0			0. 0			0. 0		
合計	312. 696	153. 7			0. 0			0. 0			0. 0		

道路土工 数量計算書

取合い道

測点	距離	掘削（オープン）											
		土砂											
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
BP													
A	10.000												
B	10.000												
C	10.000												
D	10.000	0.0											
E	7.000	0.5	0.25	1.8									
E + 4.00	4.000	0.5	0.50	2.0									
合計	51.000	3.8			0.0			0.0			0.0		

道路土工 数量計算書

取合い道

測点	距離	路床盛土						路体盛土					
		4.0≦W						4.0≦W					
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
BP		5.8						21.1					
A	10.000	5.8	5.80	58.0				21.1	21.10	211.0			
B	10.000	5.7	5.75	57.5				13.3	17.20	172.0			
C	10.000	8.8	7.25	72.5				5.5	9.40	94.0			
D	10.000	3.9	6.35	63.5				0.0	2.75	27.5			
E	7.000	0.0	1.95	13.7									
合計	47.000	265.2			0.0			504.5			0.0		

道路土工 数量計算書

取合い道

測点	距離	路肩盛土											
		w < 2.5m											
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
BP		0.1											
A	10.000	0.1	0.10	1.0									
B	10.000	0.1	0.10	1.0									
C	10.000	0.1	0.10	1.0									
D	10.000	0.1	0.10	1.0									
E	7.000	0.2	0.15	1.1									
E + 4.00	4.000	0.0	0.10	0.4									
合計	51.000	5.5			0.0			0.0			0.0		

法面整形工 数量計算書

取合い道

測点	距離	盛土法面											
		右側											
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
BP		7.7											
A	10.000	7.7	7.70	77.0									
B	10.000	5.9	6.80	68.0									
C	10.000	3.6	4.75	47.5									
D	10.000	1.4	2.50	25.0									
E	7.000	0.0	0.70	4.9									
合計	47.000	222.4			0.0			0.0			0.0		

2. 作 業 土 工

作業土工 数量計算書

本線

測点	距離	床掘						床掘					
		土砂			軟岩 I			軟岩 II					
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 0 + 7.00													
NO. 1	13.000												
NO. 2	20.000												
NO. 3	20.000												
NO. 4	20.000												
NO. 4 + 10.00	10.000												
NO. 5	10.000												
NO. 5 + 10.00	10.000												
NO. 6	10.000												
NO. 6 + 10.00	10.000												
NO. 7	10.000												
KE. 2-1	11.329												
NO. 8	8.671												
NO. 8 + 10.00	10.000												
NO. 9	10.000												
NO. 10	20.000												
NO. 11	20.000												
KA. 2-2	11.202												
NO. 12	8.798												
NO. 12 + 10.00	10.000												
小計	243.000	0.0			0.0			0.0			0.0		

作業土工 数量計算書

本線

測点	距離	床掘						床掘					
		土砂			軟岩 I			軟岩 II			0		
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 13	10. 000												
NO. 13 + 10. 00	10. 000												
NO. 14	10. 000												
NO. 15	20. 000												
EP	19. 696												
別途単位当り数量より													
台付管 φ600				7. 2									
1号街渠枳				0. 8									
2号集水枳				9. 8									
プレキャスト街渠				0. 5			3. 3			1. 4			
小計	69. 696	18. 3			3. 3			1. 4			0. 0		
合計	312. 696	18. 3			3. 3			1. 4			0. 0		

作業土工 数量計算書

本線

測点	距離	埋戻						埋戻					
		埋戻 (W1<1m)			埋戻 (1m≦W1<4m)			埋戻コンクリート					
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 0 + 7.00													
NO. 1	13.000												
NO. 2	20.000												
NO. 3	20.000												
NO. 4	20.000												
NO. 4 + 10.00	10.000												
NO. 5	10.000												
NO. 5 + 10.00	10.000												
NO. 6	10.000												
NO. 6 + 10.00	10.000												
NO. 7	10.000												
KE. 2-1	11.329												
NO. 8	8.671												
NO. 8 + 10.00	10.000												
NO. 9	10.000												
NO. 10	20.000												
NO. 11	20.000												
KA. 2-2	11.202												
NO. 12	8.798												
NO. 12 + 10.00	10.000												
小計	243.000	0.0			0.0			0.0			0.0		

作業土工 数量計算書

本線

測点	距離	埋戻						埋戻					
		埋戻 (W1<1m)			埋戻 (1m≦W1<4m)			埋戻コンクリート					
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 13	10.000												
NO. 13 + 10.00	10.000												
NO. 14	10.000												
NO. 15	20.000												
EP	19.696												
別途単位当り数量より													
台付管 φ600				1.6									
1号街渠枳				0.4									
2号集水枳				8.0									
ﾌﾟｾﾞｿﾞｽﾄ街渠				0.3						2.2			
小計	69.696	10.3			0.0			2.2			0.0		
合計	312.696	10.3			0.0			2.2			0.0		

作業土工 数量計算書

本線

測点	距離	基面整正											
		土砂部			軟岩部								
		長さ	平均長さ	面積	長さ	平均長さ	面積	長さ	平均長さ	面積	長さ	平均長さ	面積
NO. 0 + 7.00													
NO. 1	13.000												
NO. 2	20.000												
NO. 3	20.000												
NO. 4	20.000												
NO. 4 + 10.00	10.000												
NO. 5	10.000												
NO. 5 + 10.00	10.000												
NO. 6	10.000												
NO. 6 + 10.00	10.000												
NO. 7	10.000												
KE. 2-1	11.329												
NO. 8	8.671												
NO. 8 + 10.00	10.000												
NO. 9	10.000												
NO. 10	20.000												
NO. 11	20.000												
KA. 2-2	11.202												
NO. 12	8.798												
NO. 12 + 10.00	10.000												
小計	243.000	0.0			0.0			0.0			0.0		

作業土工 数量計算書

本線

測点	距離	基面整正						0					
		土砂部			軟岩部			0			0		
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 13	10. 000												
NO. 13 + 10. 00	10. 000												
NO. 14	10. 000												
NO. 15	20. 000												
EP	19. 696												
別途単位当り数量より													
台付管 φ600				6. 0									
1号街渠枳				0. 9									
2号集水枳				1. 7									
プレキャスト街渠				0. 7			6. 3						
小計	69. 696	9. 3			6. 3			0. 0			0. 0		
合計	312. 696	9. 3			6. 3			0. 0			0. 0		

3. 盛 土 法 面 工

[illegible][illegible]

法面工 数量計算書

本線

測点	距離	種子散布						張コンクリート					
		左						左			目地板		
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 0 + 7. 0													
NO. 1	13. 000												
NO. 2	20. 000												
NO. 3	20. 000												
NO. 4	20. 000												
NO. 4 + 10. 0	10. 000												
NO. 5	10. 000												
NO. 5 + 10. 0	10. 000												
NO. 6	10. 000												
NO. 6 + 10. 0	10. 000												
NO. 7	10. 000												
KE. 2-1	11. 329												
NO. 8	8. 671												
NO. 8 + 10. 0	10. 000												
NO. 9	10. 000												
NO. 10	20. 000												
NO. 10 + 16. 5	16. 500							8. 8			8. 8		
NO. 11	3. 500							8. 8	8. 80	30. 8	8. 8		
KA. 2-2	11. 202							5. 2	7. 00	78. 4	5. 2		
NO. 12	8. 798							3. 2	4. 20	37. 0	3. 2		
合計	233. 000	0. 0			0. 0			146. 2			26. 0		

法面工 数量計算書

本線

測点	距離	種子散布						張コンクリート					
		左						左			目地板		
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 12 + 10.0	10.000							0.0	1.60	16.0			
NO. 12 + 8.0	8.000												
NO. 13	2.000												
NO. 13 + 10.0	10.000												
NO. 14	10.000												
NO. 15	20.000												
小計	60.000	0.0			0.0			16.0			0.0		
合計	293.000	0.0			0.0			162.2			26.0		

法面工 数量計算書

取合い道

測点	距離	種子散布						張コンクリート					
		右側						右側			目地板		
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
BP								8.1			8.1		
A	10.000							8.1	8.10	81.0	8.1		
B	10.000							6.4	7.25	72.5	6.4		
C	10.000							4.1	5.25	52.5	4.1		
D	10.000							1.9	3.00	30.0	1.9		
E	7.000							1.5	1.70	11.9	1.5		
合計	47.000	0.0			0.0			247.9			30.1		

4. 張 出 步 道 工

張 出 歩 道 工 数 量 集 計 表

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
	作業土工	床掘	土砂	m3	29.3	
		埋戻	小規模	m3	13.1	
		基面整正	土砂部	m2	23.3	
	張出し歩道	プレキャスト張出し歩道		m	15.0	
		目地モルタル		m3	0.007	
		伸縮目地材	t=10	m2	0.422	
		間詰コンクリート	18-12-20BB	m3	4.276	
		基礎砕石	RC-40, t=20cm	m2	22.425	
		敷モルタル	1:3	m3	0.183	
		鉄 筋	D13 SD345	kg	29.850	
		基礎コンクリート	18-12-20BB	m3	1.943	
		基礎コンクリート型枠	均し	m2	3.000	
	現場打地覆	鉄 筋	D13 SD345	kg	0.478	
		コンクリート	18-12-20BB	m3	0.041	
		型 枠	小型	m2	0.570	
	転落防止柵		H=1.10m 構造物用	m	21.1	
	現場打小型擁壁工	コンクリート	18-8-40BB	m3	4.23	
		型 枠	無筋	m2	14.14	
		基礎砕石		m2	5.84	

張出歩道工 数量計算書

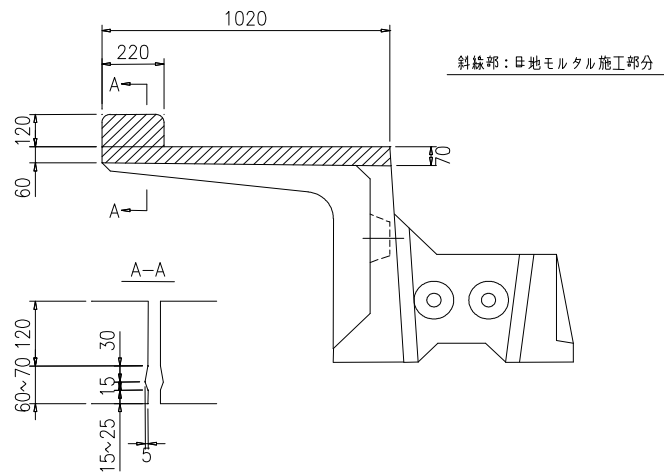
測 点	距離	作業土工						作業土工					
		床掘（土砂）						埋戻			基面整正		
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	長　さ	平均長さ	面　積	断面積	平均断面積	体積
標準断面にて算出													
現場打小型擁壁	5.000	別途計算書より		10.3				別途計算書より		7.1	別途計算書より		5.8
張出し歩道部													
NO.12 + 10.0		0.60						0.40			0.90		
NO.13 + 0.0	10.000	1.60	1.10	11.0				0.40	0.40	4.0	1.30	1.10	11.0
NO.13 + 5.0	5.000	1.60	1.60	8.0				0.40	0.40	2.0	1.30	1.30	6.5
合計	20.000	29.3			0.0			13.1			23.3		

張出歩道数量集計

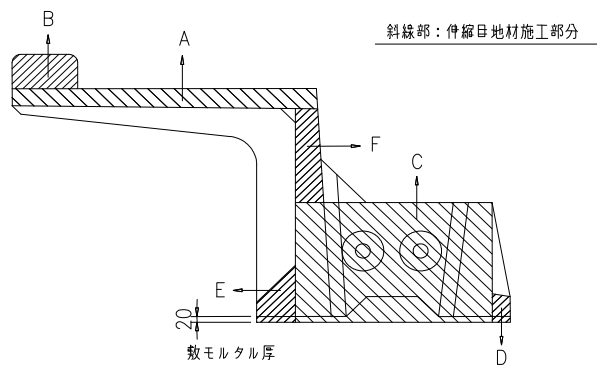
工 種		規格・寸法	単位	数 量			計
				SR-10	SR-15	SR-20	
本 体 工	SR-10	標 準	個	3.000	－	－	3.000
		支柱孔無、水抜孔有	個	1.000	－	－	1.000
	SR-15	標 準	個	－	2.000	－	2.000
		支柱孔無、水抜孔有	個	－	1.000	－	1.000
	SR-20	標 準	個	－	－	1.000	1.000
		支柱孔無、水抜孔有	個	－	－	1.000	1.000
		異形(インサート埋込)	個	－	－	1.000	1.000
目地モルタル			m3	0.002	0.002	0.003	0.007
伸縮目地材		t=10	m3	0.422	－	－	0.422
間詰コンクリート		18-12-20BB	m2	0.962	1.197	2.117	4.276
基礎砕石		RC-40, t=20cm	m2	6.900	6.975	8.550	22.425
敷モルタル		1:3	m3	0.065	0.059	0.059	0.183
鉄 筋		D13 SD345	kg	11.940	8.955	8.955	29.850
基礎コンクリート		18-12-20BB	m3	0.570	0.608	0.765	1.943
基礎コンクリート型枠		均し	m2	1.200	0.900	0.900	3.000
現 場 打 地 覆	鉄 筋	D13	kg	－	－	0.478	0.478
	コンクリート	18-12-20BB	m3	－	－	0.041	0.041
	型 枠	小型	m2	－	－	0.570	0.570

1. 本体 SR-10 , 製品長L = 1.500 m 4 個

2. 目地モルタル $\{ (0.005 + 0.015) \times 0.030 / 2 + (0.015 + 0.005) \times 0.015 / 2 + (0.015 + 0.025) \times 0.005 / 2 \} \times 1.020 = 0.000561 \text{ (m}^3\text{)}$
 $0.220 \times 0.120 \times 0.005 = 0.000132 \text{ (m}^3\text{)} \text{ (張出縁石部)}$
 $(0.000561 + 0.000132) \times (4.0 - 1.0) = \text{0.00208 (m}^3\text{)}$



3. 伸縮目地材 $\left[\frac{1.020 \times (0.06 + 0.070)}{A} / 2 + \frac{0.220 \times 0.120}{B} + \left\{ \frac{0.850 - (0.054 + 0.130)}{C} \right\} \times 0.420 + \frac{0.054 \times 0.090}{D} + \frac{0.130 \times (0.070 + 0.200)}{E} / 2 + \left(\frac{0.070 + 0.094}{F} \right) \times 0.330 / 2 \right] \times 1 \text{ (箇所)} = \text{0.422 (m}^2\text{)}$
 (敷モルタル厚含む)



4. 間詰めコンクリート

中央部	上面積	$0.490 \times 0.720 = 0.3528$
	下面積	$0.420 \times 0.620 = 0.2604$
		$\{ 0.3528 + 0.2604 + (0.3528 \times 0.2604)^{1/2} \} \times 0.420 / 3$
		$= 0.1283$
両端部		$\{ (0.360 + 0.440) \times 0.310 / 2 \} \times 0.420 \times 2 \text{ (箇所)}$
		$= 0.1042$
鉄筋挿入穴		$\pi / 12 \times (0.140^2 + 0.140 \times 0.050 + 0.050^2) \times 0.080$
		$\times 4 \text{ (箇所)} = 0.0024$
リップ下		$\{ (0.170 + 0.310) \times 0.090 / 2 \} \times 0.128 \times 2 \text{ (箇所)}$
		$= 0.0055$
合計		$0.1283 + 0.1042 + 0.0024 + 0.0055$
		$= 0.2404 \text{ (m}^3\text{/個)}$
よって6m当たりでは、		$0.2404 \times 4 = \boxed{0.962 \text{ (m}^3\text{)}}$
		(敷モルタル厚含む)

5. 基礎砕石

$1.150 \times 6 =$	$\boxed{6.900 \text{ (m}^2\text{)}}$
$6.900 \times 0.2 =$	$\boxed{1.380 \text{ (m}^3\text{)}}$

6. 敷モルタル

$(0.240 + 0.300) \times 0.020 \times 6 =$	$\boxed{0.065 \text{ (m}^3\text{)}}$
---	--------------------------------------

7. 鉄 筋

異形 D13 , L=6.0m

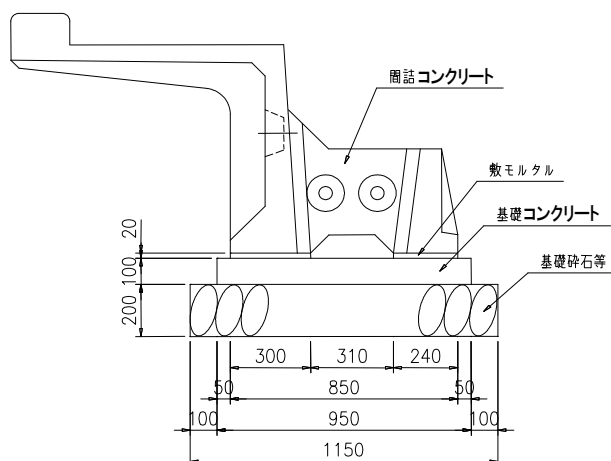
$(2 \times 6.0) \times 0.995 =$	$\boxed{11.940 \text{ (kg)}}$
---------------------------------	-------------------------------

8. 基礎コンクリート

$0.950 \times 0.100 \times 6 =$	$\boxed{0.570 \text{ (m}^3\text{)}}$
---------------------------------	--------------------------------------

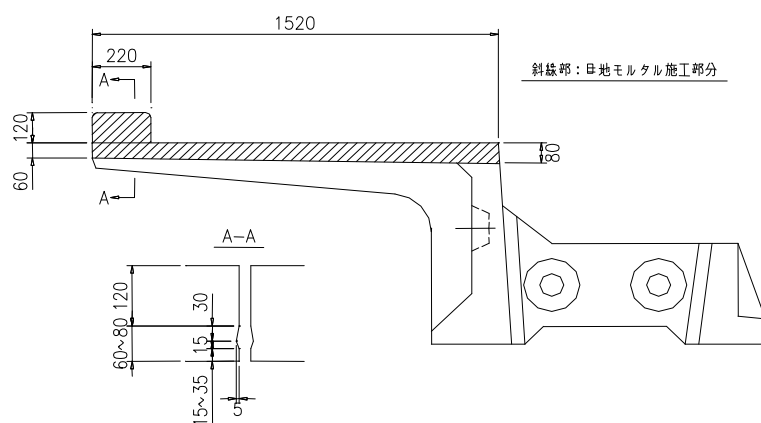
9. 同上型枠

$0.100 \times 2 \times 6 =$	$\boxed{1.200 \text{ (m}^2\text{)}}$
-----------------------------	--------------------------------------

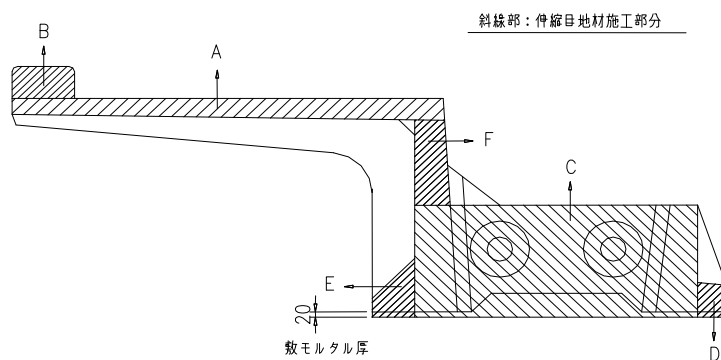


1. 本体 SR-15 , 製品長L = 1.500 m 3 個

2. 目地モルタル $\{ (0.005 + 0.015) \times 0.030 / 2 + (0.015 + 0.005) \times 0.015 / 2 + (0.015 + 0.035) \times 0.005 / 2 \} \times 1.520 = 0.000874 \text{ (m}^3\text{)}$
 $0.220 \times 0.120 \times 0.005 = 0.000132 \text{ (m}^3\text{)} \text{ (張出縁石部)}$
 $(0.000874 + 0.000132) \times (3.0 - 1.0) = \text{0.00201 (m}^3\text{)}$



3. 伸縮目地材 $[\frac{1.520 \times (0.060 + 0.080)}{2} + \frac{0.220 \times 0.120}{B} + \{ \frac{1.250 - (0.100 + 0.150)}{C} \} \times 0.420 + \frac{0.100 \times 0.120}{D} + \frac{0.150 \times (0.070 + 0.220)}{E} / 2 + \frac{0.100 + 0.125}{F} \times 0.320 / 2] \times 0 \text{ (箇所)} = \text{0.000 (m}^2\text{)}$
(敷モルタル厚含む)



4. 間詰めコンクリート

中央部	上面積	$0.780 \times 0.700 = 0.546$
	下面積	$0.710 \times 0.600 = 0.426$
	{	$0.546 + 0.426 + (0.546 \times 0.426)^{1/2}$
	=	0.2036
両端部	{	$(0.650 + 0.730) \times 0.300 / 2$
	=	0.1739
鉄筋挿入穴	$\pi / 12 \times 4$	$\times (0.210^2 + 0.210 \times 0.090 + 0.090^2) \times 0.100$
	(箇所)	$= 0.0074$
リブ下	{	$(0.460 + 0.600) \times 0.090 / 2$
	=	0.0141
合計	$0.2036 + 0.1739 + 0.0074 + 0.0141$	
	=	$0.3990 \text{ (m}^3\text{/個)}$
よって4.5m当たりでは、	0.3990×3	$= 1.197 \text{ (m}^3\text{)}$
		(敷モルタル厚含む)

5. 基礎砕石

1.550×4.5	=	$6.975 \text{ (m}^2\text{)}$
6.975×0.2	=	$1.395 \text{ (m}^3\text{)}$

6. 敷モルタル

$(0.300 + 0.350) \times 0.020 \times 4.5$	=	$0.059 \text{ (m}^3\text{)}$
---	---	------------------------------

7. 鉄 筋

異形 D13 , L=4.5m

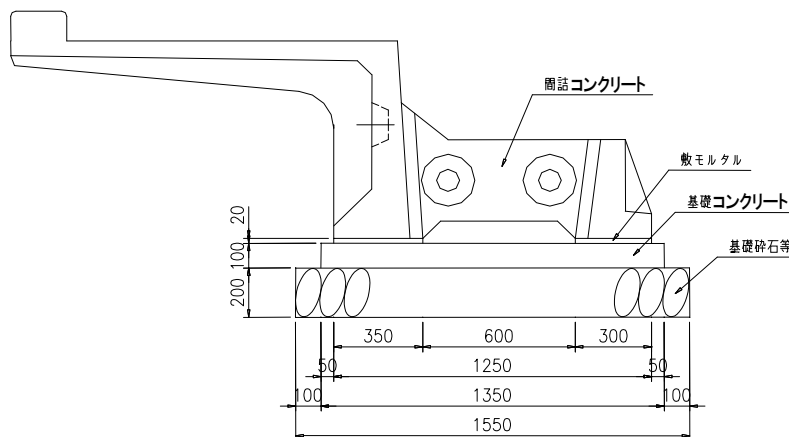
$(2 \times 4.5) \times 0.995$	=	8.955 (kg)
-------------------------------	---	----------------------

8. 基礎コンクリート

$1.350 \times 0.100 \times 4.5$	=	$0.608 \text{ (m}^3\text{)}$
---------------------------------	---	------------------------------

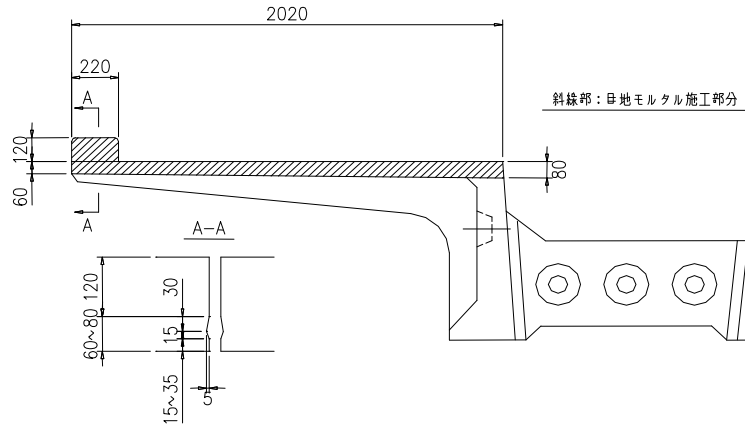
9. 同上型枠

$0.100 \times 2 \times 4.5$	=	$0.900 \text{ (m}^2\text{)}$
-----------------------------	---	------------------------------

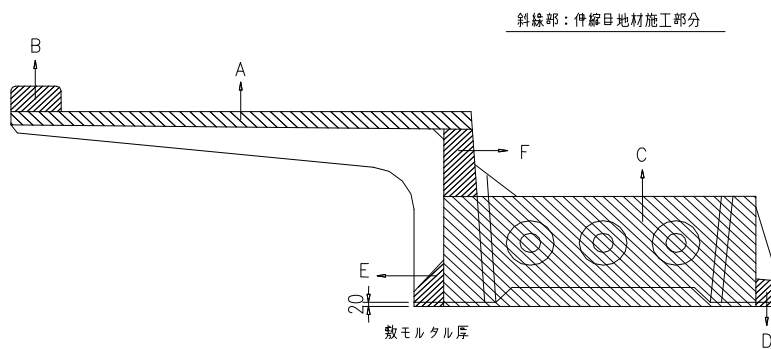


1. 本体 SR-20 , 製品長L = 1.500 m 3 個

2. 目地モルタル $\{ (0.005 + 0.015) \times 0.030 / 2 + (0.015 + 0.005) \times 0.015 / 2 + (0.015 + 0.035) \times 0.005 / 2 \} \times 2.020 = 0.001162 \text{ (m}^3\text{)}$
 $0.220 \times 0.120 \times 0.005 = 0.000132 \text{ (m}^3\text{)}$ (張出縁石部)
 $(0.0011615 + 0.000132) \times (3.0 - 1.0) = \text{0.00259 (m}^3\text{)}$



3. 伸縮目地材 $[\frac{2.020 \times (0.060 + 0.080)}{A} / 2 + \frac{0.220 \times 0.120}{B} + \{ \frac{1.600 - (0.100 + 0.130)}{C} \} \times 0.520 + \frac{0.100 \times 0.120}{D} + \frac{0.130 \times (0.070 + 0.220)}{E} / 2 + (\frac{0.120 + 0.147}{F}) \times 0.320 / 2] \times 0 \text{ (箇所)} = \text{0.000 (m}^2\text{)}$
 (敷モルタル厚含む)



4. 間詰めコンクリート

中央部	上面積	$1.080 \times 0.700 = 0.756$
	下面積	$0.980 \times 0.600 = 0.588$
	{	$0.7560 + 0.5880 + (0.756 \times 0.588)^{1/2}$
	=	0.3485
両端部	{(	$0.990 + 1.080) \times 0.300 / 2$
	=	0.3229
鉄筋挿入穴	$\pi / 12 \times 6$	$\times (0.210^2 + 0.210 \times 0.090 + 0.090^2) \times 0.100$
	(箇所)	$= 0.0112$
リブ下	{(	$0.800 + 0.940) \times 0.090 / 2$
	=	0.0232
合計	$0.3485 + 0.3229 + 0.0112 + 0.0232$	
	=	$0.7058 \text{ (m}^3\text{/個)}$
よって4.5m当たりでは、	0.7058×3	$= 2.117 \text{ (m}^3\text{)}$
		(敷モルタル厚含む)

5. 基礎碎石

$1.900 \times 4.5 =$	$8.550 \text{ (m}^2\text{)}$
$8.550 \times 0.2 =$	$1.710 \text{ (m}^3\text{)}$

6. 敷モルタル

$$(0.300 + 0.360) \times 0.020 \times 4.5 = 0.059 \text{ (m}^3\text{)}$$

7. 鉄 筋

異形 D13 , L=4.5m

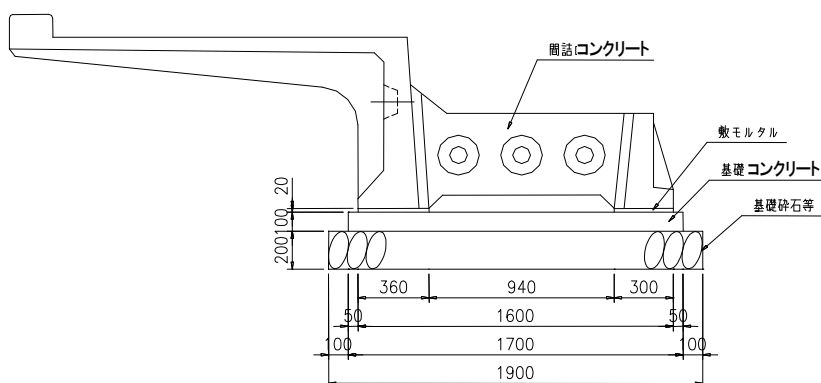
$$(2 \times 4.5) \times 0.995 = 8.955 \text{ (kg)}$$

8. 基礎コンクリート

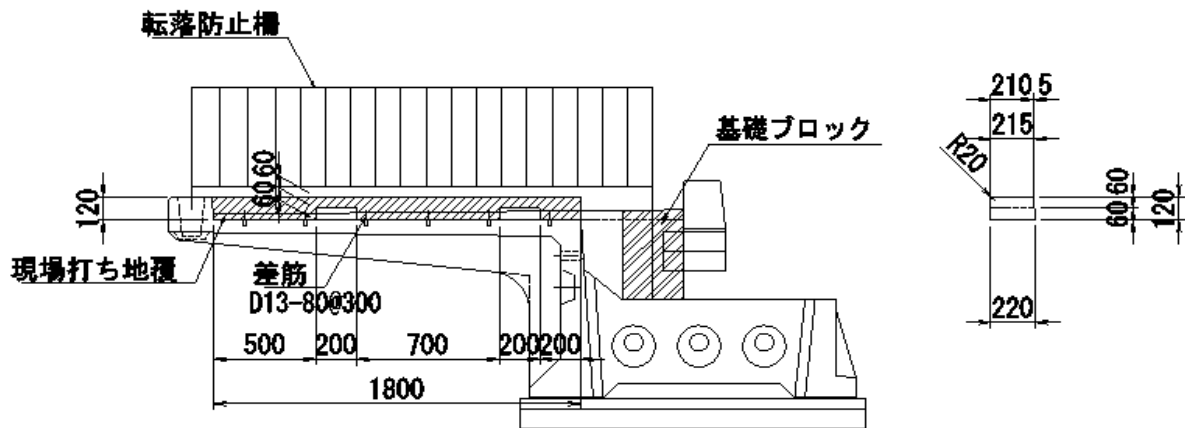
$$1.700 \times 0.100 \times 4.5 = 0.765 \text{ (m}^3\text{)}$$

9. 同上型枠

$$0.100 \times 2 \times 4.5 = 0.900 \text{ (m}^2\text{)}$$



現場打地覆



現場打地覆

差筋 (D13 L=80)

$$W = 0.080 \times 6 \times 0.995$$

$$= 0.478 \text{ kg}$$

コンクリート

$$V = 1/2 \times (0.210 + 0.220) \times 0.120 \times 1.800 - 1/2 \times (0.215 + 0.220) \times 0.060 \times 0.200 \times 2$$

$$= 0.041 \text{ m}^3$$

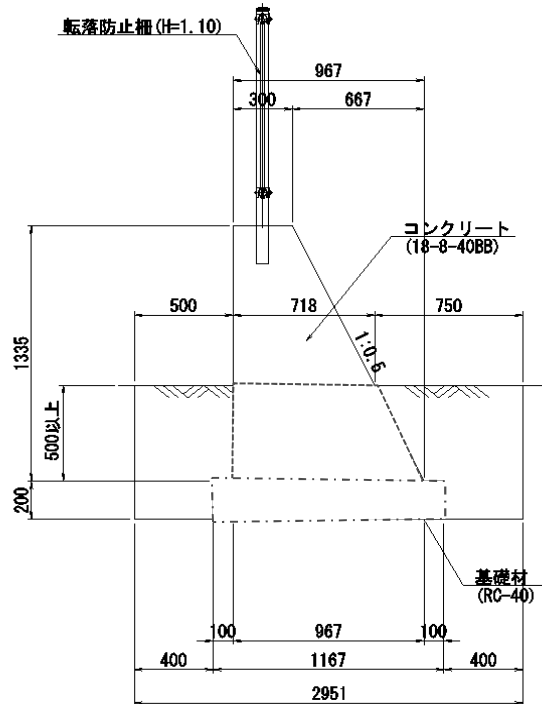
型枠

$$A = 0.120 \times 1.800 \times 2 + 1/2 \times (0.215 + 0.220) \times 0.060 \times 4 + 0.215 \times 0.200 \times 2$$

$$= 0.570 \text{ m}^2$$

現場打小型擁壁工

数量計算書



平均高 $H=1/2 \times (1.170+1.500) = 1.335\text{m}$

延長 $L=5.00\text{m}$

・控除面積 (mあたり)
: 0.421m²

: 0.233m²

名 称	規 格	算 式	10m当り 数 量	延 長	数 量
コンクリート	18-8-40BB	$1/2 \times (0.300+0.967) \times 1.335 \times 10.0$	8.457	5.00	4.23
型枠		$1.335 \times (1+1.118) \times 10.0$	28.275	5.00	14.14
基礎材	RC-40 t=20cm	1.167×10.0	11.670	5.00	5.84
床掘	土砂	$2.951 \times 0.7 \times 10.0$	20.657	5.00	10.33
埋戻	小規模	$20.657 - ((0.421+0.233) \times 10.0)$	14.117	5.00	7.06
基面整正	土砂	1.167×10	11.670	5.00	5.84

5. 排水構造物工

排水構造物工 数量集計表						
工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
排水構造物工						
	側溝工	プレキャスト街渠	都市型街渠150型	m	33.8	
		NG515K-S	現場打街渠 (2)	m	8.1	
		JIS333	3種 車道用 B300-H300	m	49.1	
		PC330	側溝蓋 B300	m	15.0	
	管渠工	台付管	φ 600	m	9.3	
		塩ビ管	VP φ 150	m	6.0	
			VP φ 75	m	1.0	
	集水桝工	1号街渠桝	プレキャスト桝 街渠用	箇所	2	
		2号集水桝	T-25 B800-L800-H1100	箇所	1	
		吐口工	φ 600用	箇所	1	

延長調書

測 点			延 長		控除延長		実延長
			左 側	右 側	柵箇所	控除延長	
NO. 12 + 18.24	～	NO. 13 + 6.16		8.1			8.1
NO. 13 + 13.27	～	NO. 13 + 16.26					
合 計							8.1

JIS333

延長調書

[illegible]

PC330

延 長 調 書

測 点			延 長		摘 要
			左 側	右 側	
取合い道 D～E付近			15.0		
小 計			15.0	0.0	
合 計			15.0		

台付管 $\phi 600$

延長調書

測点			延長		摘要
			左側	右側	
取合い道終点付近			9.3		(土砂)
小計			9.3	0.0	
合計			9.3		(土砂)

VP ϕ 150

延長調書

測点			延長		摘要
NO. 12 付近	～	NO. 12 + 17.74	3.00*2=	6.0	プレキャスト街渠
NO. 13 + 16.76	～	NO. 15 + 18.76			
合 計			6.0		

VP φ 75			延長調書		
測 点			延 長		摘 要
			左 側	右 側	
NO. 13 +	5.93			1.0	NG515K-S
NO. 13 +	16.20				
小 計			0.0	1.0	
合 計			1.0		

1号街渠枳				箇 所 調 査		
測 点				箇 所		摘 要
				左 側	右 側	
NO. 1 + 17.00						
NO. 3 + 2.68						
NO. 4 + 8.45						
NO. 5 + 15.55						
NO. 6 + 16.00						
NO. 7 + 17.60						
NO. 8 + 19.58						
NO. 10 + 1.42						
NO. 11 + 2.38						
NO. 12 + 2.54					1	(土砂)
NO. 12 + 17.74					1	(土砂)
NO. 13 + 16.76						
NO. 14 + 10.76						
NO. 15 + 4.76						
NO. 15 + 18.76						
					(2)	(土砂)
					(0)	(軟岩Ⅰ)
					(0)	(軟岩Ⅱ)
小 計				0	2	
合 計					2	

[illegible]

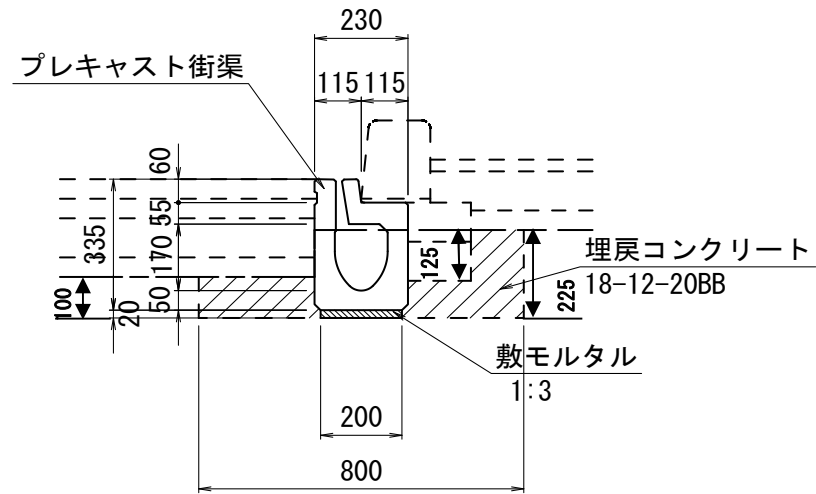
書 調 所 笛

測 点			箇 所		摘 要
			左 側	右 側	
取合い道終点付近				1	
小 計			0	1	
合 計			1		

[illegible]

プレキャスト街渠 数量計算書

※作業土工（軟岩）



床掘（軟岩Ⅰ，Ⅱ）=0.15

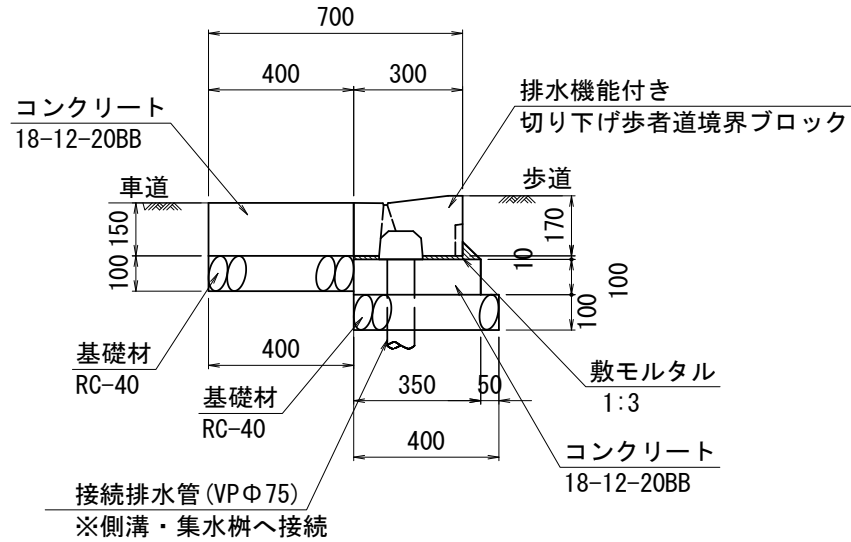
埋戻コンクリート=0.07

(注) 作業土工は横断数量にて計上のこと

名 称	規 格	算 式	10m当り 数 量	延 長	数 量
プレキャスト街渠	都市型街渠 150型	10.00/2.00	個 5.0	m 31.6	15.8
敷モルタル	1:3	0.20*0.02*10.00	m ³ 0.04	31.6	0.1
床掘	軟岩Ⅰ	0.15*10.00	m ³ 1.5	22.0	3.3
床掘	軟岩Ⅱ	0.15*10.00	m ³ 1.5	9.6	1.4
埋戻コンクリート	18-12-20BB	0.07*10.00	m ³ 0.70	31.6	2.21
基面整正	軟岩	0.20*10.00	m ² 2.0	31.6	6.3
型枠	埋戻コンクリート	(0.225+0.125+0.1) *10.00	m ² 4.5	31.6	14.2

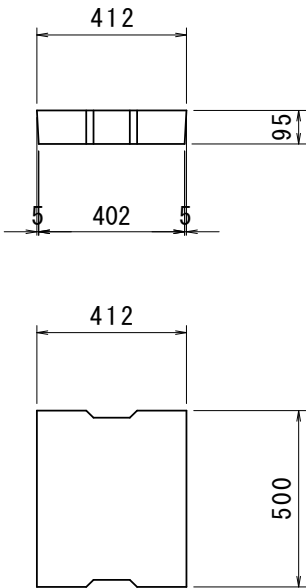
現場打街渠 (2) 数量計算書

(NG515K-S)



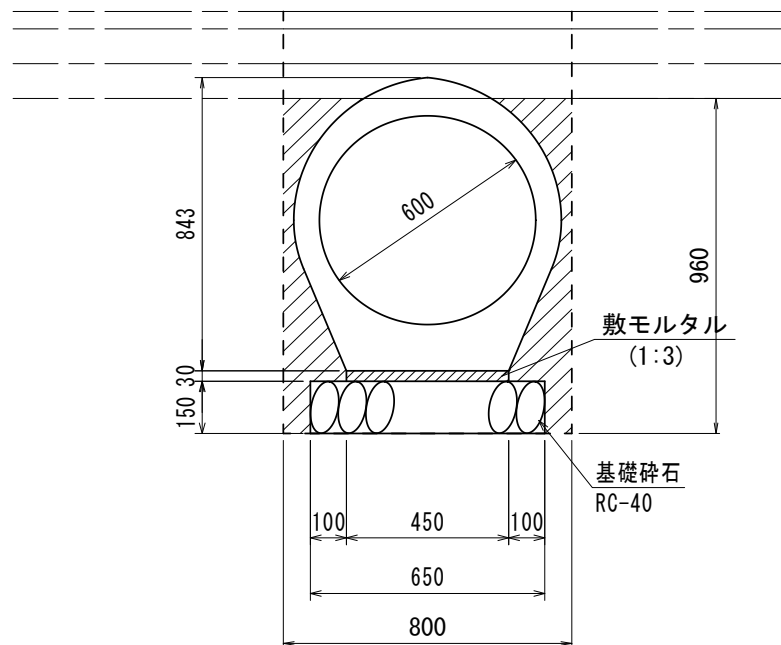
名 称	規 格	算 式	10m当り 数 量	延 長	数 量
歩車道境界ブロック	排水機能付き切り下げ	10.00/0.6	個 16.5	m 8.1	13.4
コンクリート	18-12-20BB	$(0.40 \times 0.15 + 0.35 \times 0.10) \times 10.00$	m ³ 0.95	8.1	0.77
同上型枠	小型構造物	$(0.10 \times 2 + 0.15) \times 10.00$	m ² 3.5	8.1	2.8
敷モルタル	1:3	$0.30 \times 0.01 \times 10.00$	m ³ 0.03	8.1	0.02
基礎材	RC-40 t=100	$(0.40 + 0.40) \times 10.00$	m ² 8.0	8.1	6.5

土工無し	L=	49.1
軟岩Ⅰ	L=	
軟岩Ⅱ	L=	
	計	49.1

[illegible]

台付管 φ 600

数 量 計 算 書



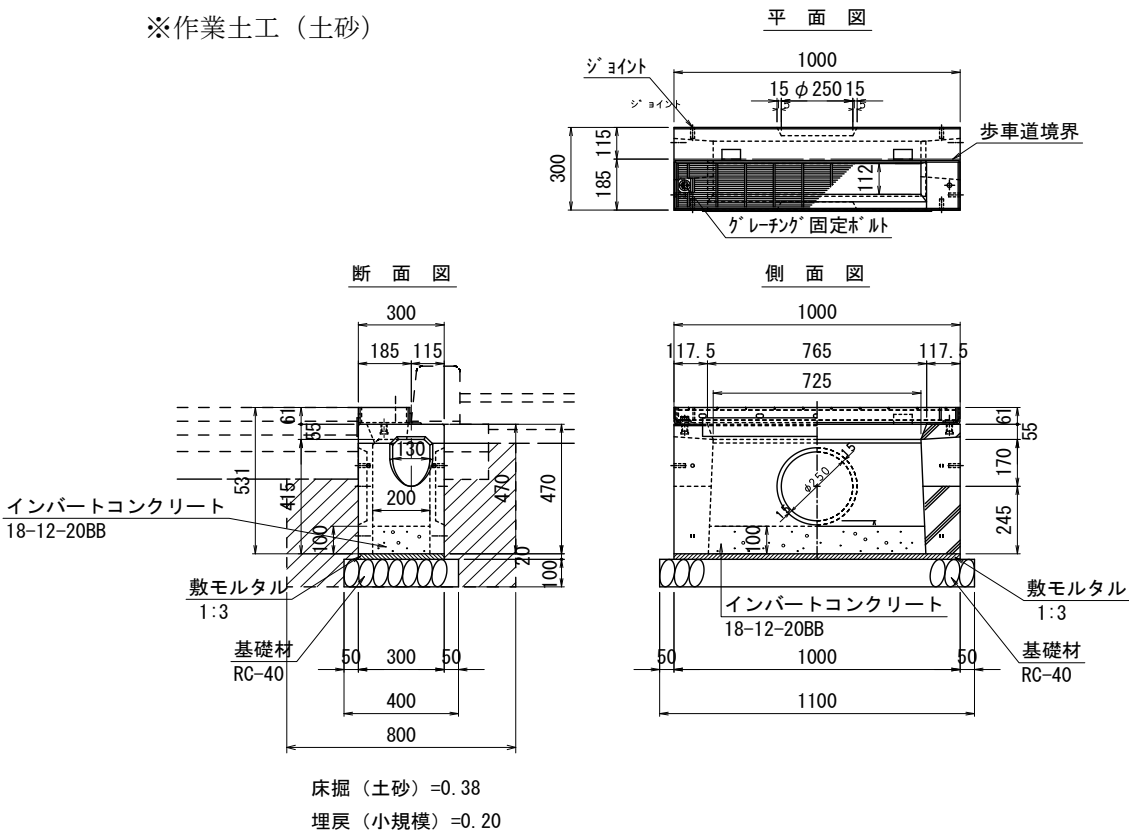
床掘 (土砂) =0.77

埋戻 (小規模) =0.17

名 称	規 格	算 式	10m当り 数 量	延 長	数 量
台付管	φ 600	10.00/2.50	本 4.0	m 9.3	3.7
敷モルタル	1 : 3	0.45*0.03*10.00	m3 0.14	9.3	0.1
基礎材	RC-40 t=150	0.65*10.00	m2 6.5	9.3	6.0
床掘	土砂	0.77*10.00	m3 7.7	m 9.3	7.2
埋戻	小規模	0.17*10.00	m3 1.7	9.3	1.6
基面整正	土砂	0.65*10.00	m2 6.5	9.3	6.0
(舗装復旧) 表層	密粒度アスコン t=5cm W<1.4m	0.80*10.00	m2 8.00	m 9.3	7.4
上層路盤	粒度調整碎石 M-30 t=10cm W<1.4m	0.80*10.00	m2 8.00	9.3	7.4
下層路盤	再生クラッシャーン RC-30 t=10cm W<1.4m	0.80*10.00	m2 8.00	9.3	7.4

1号街渠枳 数 量 計 算 書

※作業土工（土砂）



土砂 N= 2

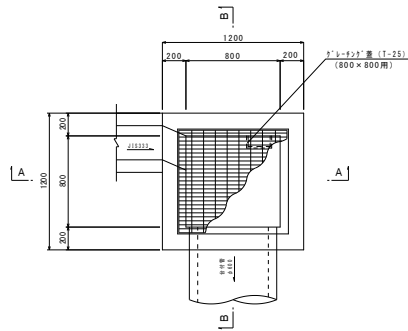
名 称	規 格	算 式	10箇所当り数量	箇所	数 量
プレキャスト枳	プレキャスト街渠用		個 10.0	箇所 2	2.0
敷モルタル	1:3	$0.30 \times 1.00 \times 0.02 \times 10$	m ³ 0.06	2	0.01
基礎材	RC-40 t=100	$0.40 \times 1.10 \times 10$	m ² 4.4	2	0.9
インバート コンクリート	18-12-20BB	$0.20 \times 0.765 \times 0.10 \times 10$	m ³ 0.15	2	0.03
床掘り	土砂	$0.38 \times 1.10 \times 10$	m ³ 4.2	箇所 2	0.8
埋戻し	小規模	$0.20 \times 1.10 \times 10$	m ³ 2.2	2	0.4
基面整正	土砂	$0.40 \times 1.10 \times 10$	m ² 4.4	2	0.9

2号集水桝 数 量 計 算 書

B800-L800-H1100

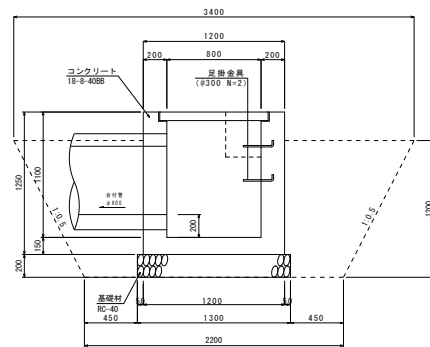
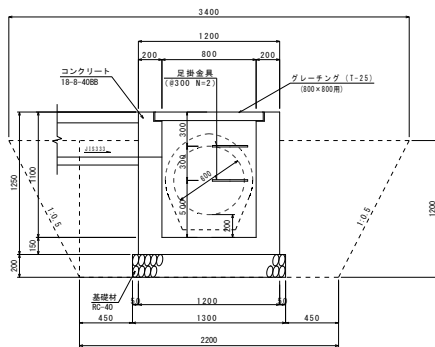
土砂 N= 1

控除
φ 600 1箇所



A - A 断面図

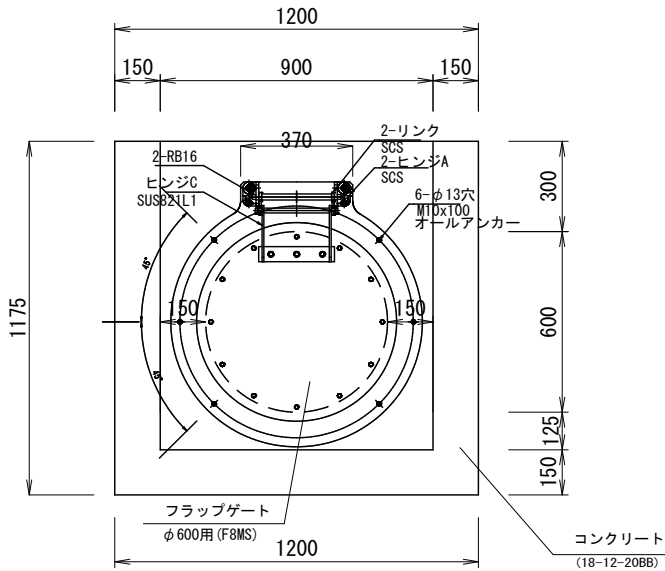
B - B 断面図



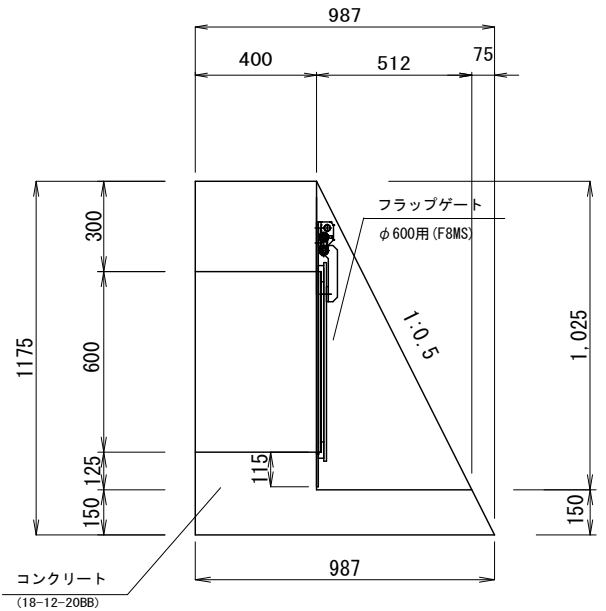
名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長	数 量
コンクリート	18-8-40BB	$1.20 \times 1.20 \times 1.25 - 0.80 \times 0.80 \times 1.10$ $- 0.60^2 \times \pi / 4 \times 0.20$	m3 1.04	箇所 1	1.04
同上型枠	小型構造物	$(1.20 + 0.80) \times 1.25 \times 4$ $- 0.60^2 \times \pi / 4 \times 2$	m2 9.4	1	9.4
基礎材	RC-40 t=200	1.30×1.30	m2 1.7	1	1.7
グレーチング蓋	T-25, □800*800 落込み式		組 1	1	1
足掛金具	D13 L=700		個 2	1	2
床掘	土砂	$(2.20 \times 2.20 + 3.40 \times 3.40) / 2 \times 1.20$ $9.8 - 1.30 \times 1.30 \times 0.20$	m3 8.0	箇所 1	9.8
埋戻	小規模	$- 1.20 \times 1.20 \times 1.00$	m3 1.7	1	8.0
基面整正	土砂	1.30×1.30	m2 1.7	1	1.7

吐口工φ600 数量計算書

正面図



側面図



名 称	規 格	算 式	1箇所当り 数 量	延 長	数 量
コンクリート	18-12-20BB	$\frac{1}{2} \times (0.40 + 0.987) \times 1.175 \times 1.20$ $- \frac{1}{2} \times 0.512 \times 1.025 \times 0.90$ $- \pi \times 0.60^2 / 4 \times 0.40$	m3 0.629	箇所 1	0.63
同上型枠	小型構造物	$\frac{1}{2} \times (0.40 + 0.987) \times 1.175 \times 2$ $+ \frac{1}{2} \times 0.512 \times 1.025 \times 2 + 0.90 \times 1.025$ $+ (1.175 \times 1.20 - 0.90 \times 1.025) \times (1.025$ $\times 1.118) - \pi \times 0.60^2 / 4$	m2 3.353	1	3.4
フラップゲート	φ600用		枚 1.000	1	1.0
削孔	φ13		孔 6.0	6	6.0

6. 舗装工

[illegible][illegible]

舗装工 数量計算書

本線

測点	距離	不陸整正											
		車道（補充材有り）			車道（補充材無し）			歩道					
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 0 + 7. 00													
NO. 1	13. 000												
NO. 2	20. 000												
NO. 3	20. 000												
NO. 3 + 2. 00	2. 000												
NO. 3 + 14. 50	12. 500												
NO. 4	5. 500												
NO. 4 + 10. 00	10. 000												
NO. 5	10. 000												
NO. 5 + 10. 00	10. 000												
NO. 6	10. 000												
NO. 6 + 10. 00	10. 000												
NO. 7	10. 000												
KE. 2-1	11. 329												
NO. 8	8. 671												
NO. 8 + 10. 00	10. 000												
NO. 9	10. 000												
NO. 10	20. 000				8. 3								
NO. 11	20. 000				2. 2	5. 25	105. 0	2. 0					
KA. 2-2	11. 202				0. 0	1. 10	12. 3	1. 1	1. 55	17. 4			
小計	224. 202	0. 0			117. 3			17. 4			0. 0		

舗装工 数量計算書

本線

測点	距離	不陸整正											
		車道（補充材有り）			車道（補充材無し）			歩道					
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 12	8. 798				0. 0	0. 00	0. 0	0. 0	0. 55	4. 8			
NO. 12 + 10. 00	10. 000				0. 0	0. 00	0. 0	1. 7	0. 85	8. 5			
NO. 13	10. 000				4. 5	2. 25	22. 5	1. 4	1. 55	15. 5			
NO. 13 + 10. 0	10. 000				8. 2	6. 35	63. 5	0. 0	0. 70	7. 0			
NO. 14	10. 000				7. 4	7. 80	78. 0						
NO. 15	20. 000				7. 7	7. 55	151. 0						
EP	19. 696				7. 7	7. 70	151. 7						
小計	88. 494	0. 0			466. 7			35. 8			0. 0		
合計	312. 696	0. 0			584. 0			53. 2			0. 0		

車道舗装工 数量計算書

本線

測点	距離	表層・基層（排水性）1.4m≦W						表層（普通）1.4m≦W					
		t=50(表層)			t=50(基層)			t=50(表層)					
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO.0 + 7.0													
NO.1	13.000	10.48											
NO.2	20.000	8.88	9.680	193.60									
NO.3	20.000	8.88	8.880	177.60									
NO.4	20.000	8.88	8.880	177.60									
NO.4 + 10.0	10.000	8.49	8.685	86.85									
NO.5	10.000	8.06	8.275	82.75									
NO.5 + 10.0	10.000	7.64	7.850	78.50									
NO.6	10.000	7.55	7.595	75.95									
NO.6 + 10.0	10.000	7.97	7.760	77.60									
NO.7	10.000	8.40	8.185	81.85									
KE.2-1	11.329	8.88	8.640	97.88									
NO.8	8.671	8.88	8.880	77.00									
NO.8 + 10.0	10.000	8.88	8.880	88.80									
NO.9	10.000	8.88	8.880	88.80									
NO.10	20.000	8.71	8.795	175.90	8.71								
NO.11	20.000	7.85	8.280	165.60	7.85	8.280	165.60						
KA.2-2	11.202	7.37	7.610	85.25	7.37	7.610	85.25						
NO.12	8.798	7.37	7.370	64.84	7.37	7.370	64.84						
NO.12 + 10.0	10.000	7.37	7.370	73.70	7.37	7.370	73.70						
小計	243.000	1950.07			389.39			0.00			0.00		

車道舗装工 数量計算書

本線

測点	距離	表層・基層（排水性）1.4m≦W						表層（普通）1.4m≦W					
		t=50(表層)			t=50(基層)			t=50(表層)			0		
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 13	10.000	7.37	7.370	73.70	7.37	7.370	73.70	7.37					
NO. 13 + 10.0	10.000							8.15	7.760	77.60			
NO. 14	10.000							7.40	7.775	77.75			
NO. 15	20.000							7.68	7.540	150.80			
EP	19.696							7.68	7.680	151.27			
NO. 13 + 10.0	別紙参照									83.22			
小計	69.696	73.70			73.70			540.64			0.00		
合計	312.696	2023.77			463.09			540.64			0.00		

車道舗装工 数量計算書

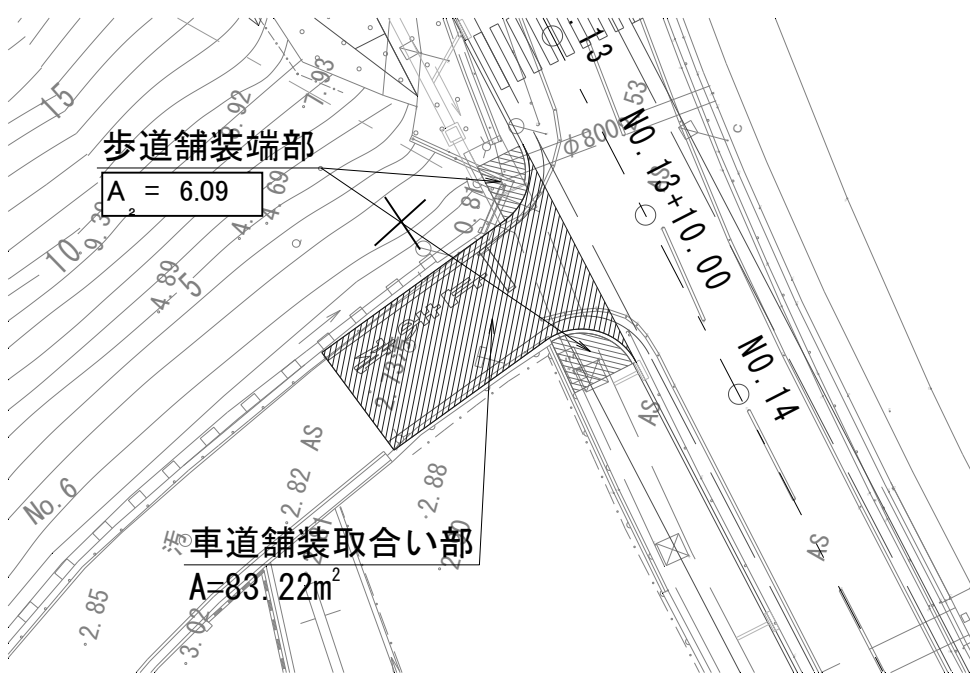
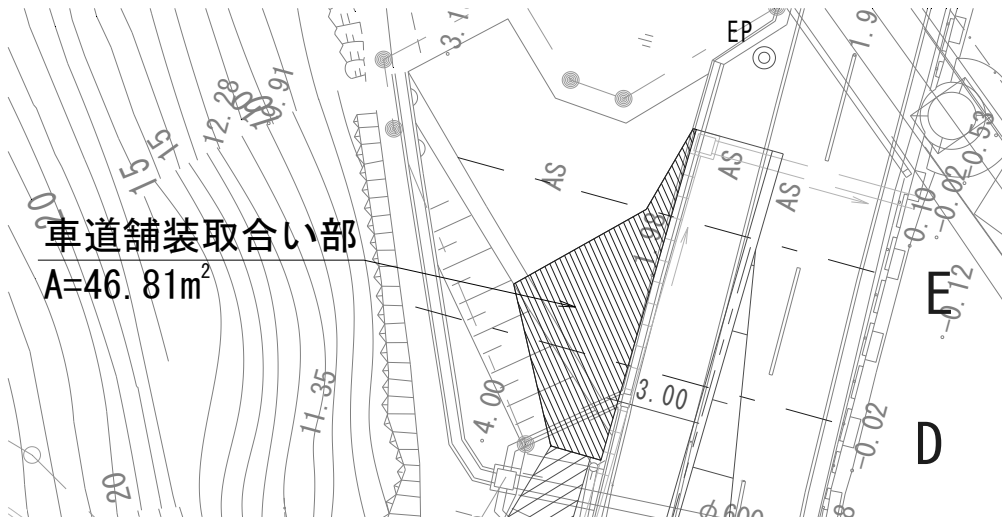
本線

測点	距離	上層路盤（普通）1.4m≦W						下層路盤（普通）1.4m≦W			下層路盤（普通）1.4m≦W		
		t=100						平均 t= 50			t=100		
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 0 + 7. 0													
NO. 1	13. 000												
NO. 2	20. 000												
NO. 3	20. 000												
NO. 4	20. 000												
NO. 4 + 10. 0	10. 000												
NO. 5	10. 000												
NO. 5 + 10. 0	10. 000												
NO. 6	10. 000												
NO. 6 + 10. 0	10. 000												
NO. 7	10. 000												
KE. 2-1	11. 329												
NO. 8	8. 671												
NO. 8 + 10. 0	10. 000												
NO. 9	10. 000												
NO. 10	20. 000	8. 71									8. 71		
NO. 11	20. 000	7. 85	8. 280	165. 60							7. 85	8. 280	165. 60
KA. 2-2	11. 202	7. 37	7. 610	85. 25							7. 37	7. 610	85. 25
NO. 12	8. 798	7. 37	7. 370	64. 84							7. 37	7. 370	64. 84
NO. 12 + 10. 0	10. 000	7. 37	7. 370	73. 70							7. 37	7. 370	73. 70
小計	243. 000	389. 39			0. 00			0. 00			389. 39		

車道舗装工 数量計算書

本線

測点	距離	上層路盤（普通）1.4m≦W			0			下層路盤（普通）1.4m≦W			下層路盤（普通）1.4m≦W		
		t=100			0			平均 t= 50			t=100		
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 13	10.000	7.37	7.370	73.70							7.37	7.370	73.70
NO. 13 + 10.0	10.000	8.15	7.760	77.60							8.15	7.760	77.60
NO. 14	10.000	7.10	7.625	76.25							7.10	7.625	76.25
NO. 15	20.000	7.40	7.250	145.00							7.40	7.250	145.00
NO. 15	0.000	0.00									0.00		
EP	19.696												
NO. 13 + 10.0	別紙参照			83.22									83.22
小計	69.696	455.77			0.00			0.00			455.77		
合計	312.696	845.16			0.00			0.00			845.16		



舗装工 数量計算書

取合い道

測点	距離	表層（普通）1.4m≦W						上層・下層路盤（普通）1.4m≦W					
		t=50						t=100			t=100		
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
BP		3.00						3.05			3.16		
A	10.000	3.00	3.000	30.00				3.05	3.050	30.50	3.16	3.160	31.60
B	10.000	3.00	3.000	30.00				3.05	3.050	30.50	3.16	3.160	31.60
C	10.000	3.00	3.000	30.00				3.05	3.050	30.50	3.16	3.160	31.60
D	10.000	3.00	3.000	30.00				3.05	3.050	30.50	3.16	3.160	31.60
E	7.000	3.00	3.000	21.00				3.05	3.050	21.35	3.16	3.160	22.12
E + 4.06	4.060	3.00	3.000	12.180				3.05	3.050	12.380	3.16	3.160	12.830
DE付近左	別紙参照			46.81						46.81			46.81
合計	51.060	199.99			0.0			202.54			208.16		

歩道舗装工 数量計算書

本線

測点	距離	表層 (左)						路盤・フィルター層 (左)					
		t=30						路盤 t=100			フィルター層 t=50		
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 0 + 7. 0													
NO. 1	13. 000												
NO. 2	20. 000												
NO. 3	20. 000												
NO. 4	20. 000												
NO. 4 + 10. 0	10. 000												
NO. 5	10. 000												
NO. 5 + 10. 0	10. 000												
NO. 6	10. 000												
NO. 6 + 10. 0	10. 000												
NO. 7	10. 000												
KE. 2-1	11. 329												
NO. 8	8. 671												
NO. 8 + 10. 0	10. 000												
NO. 9	10. 000												
NO. 10	20. 000												
NO. 10 + 16. 5	16. 500	2. 30						2. 35			2. 25		
NO. 11	3. 500	2. 30	2. 300	8. 05				2. 35	2. 350	8. 23	2. 25	2. 250	7. 88
KA. 2-2	11. 202	2. 30	2. 300	25. 76				2. 35	2. 350	26. 32	2. 25	2. 250	25. 20
NO. 12	8. 798	2. 30	2. 300	20. 24				2. 35	2. 350	20. 68	2. 25	2. 250	19. 80
小計	233. 000	54. 05			0. 00			55. 23			52. 88		

歩道舗装工 数量計算書

本線

測点	距離	表層 (左)						路盤・フィルター層 (左)					
		t=30						路盤 t=100			フィルター層 t=50		
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 12 + 10.0	10.000	2.31	2.305	23.05				1.39	1.870	18.70	1.39	1.820	18.20
NO. 13	10.000	2.31	2.310	23.10				0.90	1.145	11.45	0.90	1.145	11.45
NO. 13 + 5.0	5.000	2.31	2.310	11.55				0.90	0.900	4.50	0.90	0.900	4.50
NO. 13 + 10.0	5.000												
NO. 14	10.000												
NO. 15	20.000												
EP	19.696												
小計	79.696	57.70			0.00			34.65			34.15		
合計	312.696	111.75			0.00			89.88			87.03		

歩道舗装工 数量計算書

本線

測点	距離	表層 (右)						路盤・フィルター層 (右)					
		t=30						路盤 t=100			フィルター層 t=50		
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 0 + 7. 0													
NO. 1	13. 000												
NO. 2	20. 000												
NO. 3	20. 000												
NO. 4	20. 000												
NO. 4 + 10. 0	10. 000												
NO. 5	10. 000												
NO. 5 + 10. 0	10. 000												
NO. 6	10. 000												
NO. 6 + 10. 0	10. 000												
NO. 7	10. 000												
KE. 2-1	11. 329												
NO. 8	8. 671												
NO. 8 + 10. 0	10. 000												
NO. 9	10. 000												
NO. 10	20. 000												
NO. 11	20. 000	2. 33						2. 33			2. 23		
KA. 2-2	11. 202	2. 33	2. 330	26. 10				2. 33	2. 330	26. 10	2. 23	2. 230	24. 98
NO. 12	8. 798	2. 33	2. 330	20. 50				2. 33	2. 330	20. 50	2. 23	2. 230	19. 62
NO. 12 + 10. 0	10. 000	2. 33	2. 330	23. 30				2. 33	2. 330	23. 30	2. 23	2. 230	22. 30
小計	243. 000	69. 90			0. 00			69. 90			66. 90		

歩道舗装工 数量計算書

本線

測点	距離	表層 (右)						路盤・フィルター層 (右)					
		t=30						路盤 t=100			フィルター層 t=50		
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 13	10. 000	2. 33	2. 330	23. 30				2. 33	2. 330	23. 30	2. 23	2. 230	22. 30
NO. 13 + 7. 0	7. 000	2. 33	2. 330	16. 31				2. 33	2. 330	16. 31	2. 23	2. 230	15. 61
NO. 13 + 10. 0	3. 000												
NO. 13 + 13. 5	3. 500												
NO. 14	6. 500												
NO. 15	20. 000												
EP	19. 696												
NO. 13 + 10. 0	別紙参照			6. 09						6. 09			6. 09
小計	69. 696	45. 70			0. 00			45. 70			44. 00		
合計	312. 696	115. 60			0. 00			115. 60			110. 90		

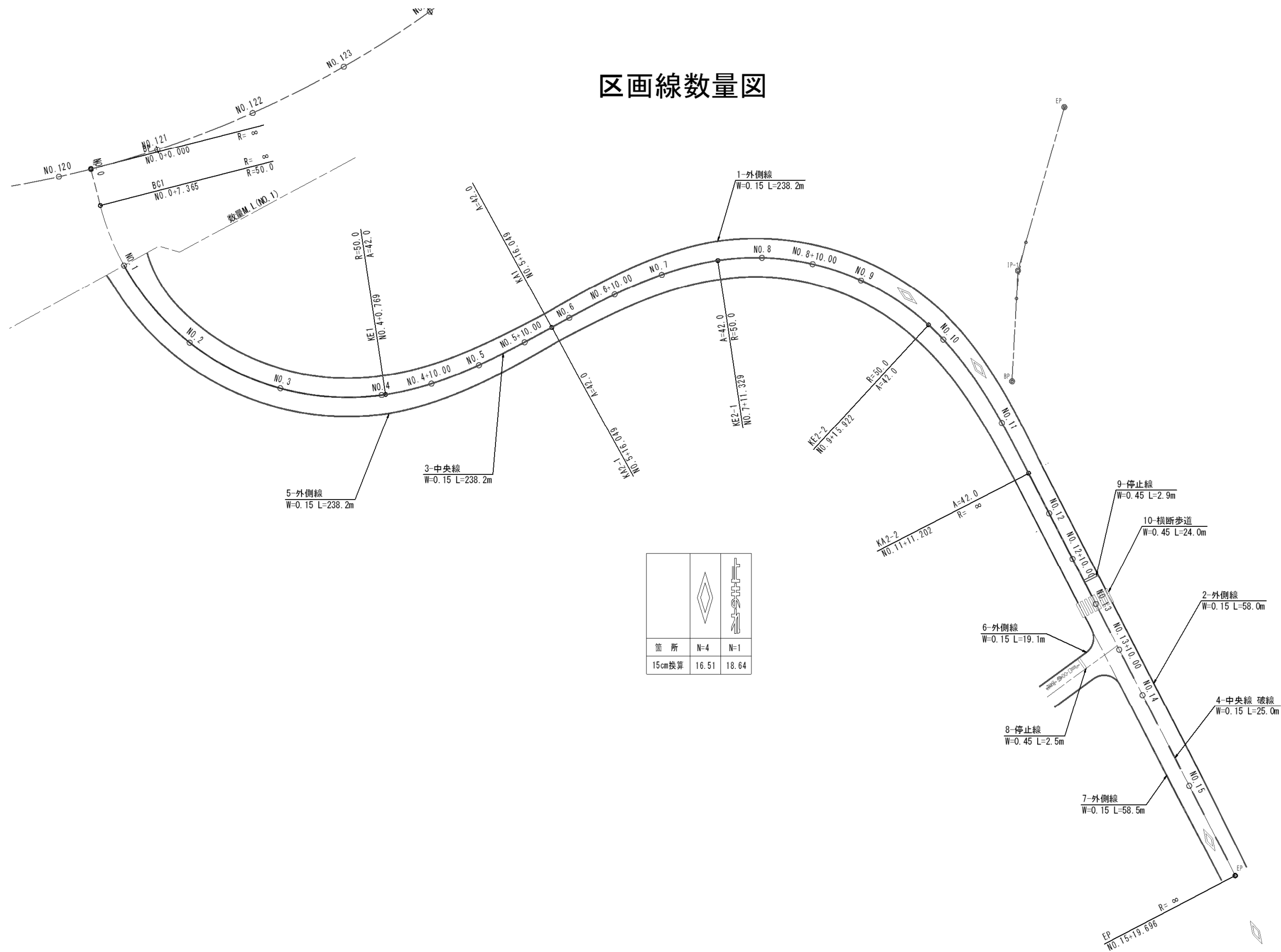
7. 道路付属施設工

道路附属施設工 数量集計表						
工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
道路附属施設工	区画線工	溶融式区画線	排水性舗装 白実線 15cm	m	714.6	
			一般舗装 白実線 15cm	m	135.6	
			一般舗装 白破線@5.0m 15cm	m	25.0	
			排水性舗装 白実線 45cm	m	26.9	
			一般舗装 白実線 45cm	m	2.5	
			横断報道予告 排水性舗装 文字等 15cm換算	m	33.0	
			横断報道予告 一般舗装 文字等 15cm換算	m	33.0	
			止まれ 一般舗装 文字等 15cm換算	m	18.6	
	縁石工	1号縁石	歩車道境界ブロック A種, 両面R	m	35.9	
		2号縁石	歩車道境界ブロック B種, 両面R	m	42.8	
		3号縁石	歩車道境界ブロック 歩道切下げ部	m	3.0	
		4号縁石	歩車道境界ブロック 乗入れ部	m	7.5	
	防護柵工	Gr-C-4E	土中用	m	48.0	
		転落防止柵	土中用	m	29.5	

区画線換算延長調書

名称		白線						矢印			矢印（破線）		文字・マーク					
線種		実線		破線@5m	実線	実線		破線	右折（左折）	直進	直進左折	右折（左折）	直進		速度40	横断歩道予告		止まれ
		排水性	一般	一般	一般	排水性	一般									排水性	一般	一般
線幅		15cm		15cm	30cm	45cm		45cm	15 c m換算	15 c m換算	15 c m換算	15 c m換算	15 c m換算		15 c m換算	15 c m換算		15 c m換算
単位		m		m	m		m	m	個	個	個	個	個	個	個	個		個
外側線	1	238.2																
外側線	2		58.0															
中央線	3	238.2																
中央線	4			25.0														
外側線	5	238.2																
外側線	6		19.1															
外側線	7		58.5															
停止線	8						2.5											
停止線	9					2.9												
横断歩道	10					24.0												
文字記号																2	2	1
箇所数計																2	2	1
×15cm換算値									6.66	6.25	9.15	5.66	5.25	19.80	19.80	16.51	16.51	18.64
		(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)
実数量合計		714.6	135.6	25.0		26.9	2.5									33.0	33.0	18.6

区画線数量図



4号縁石

延 長 調 書

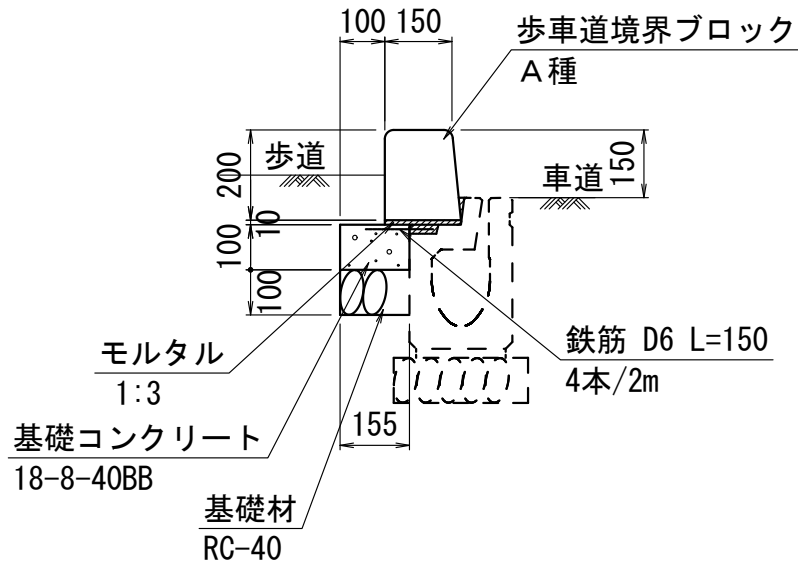
[illegible]

[illegible]

延 長 調 書

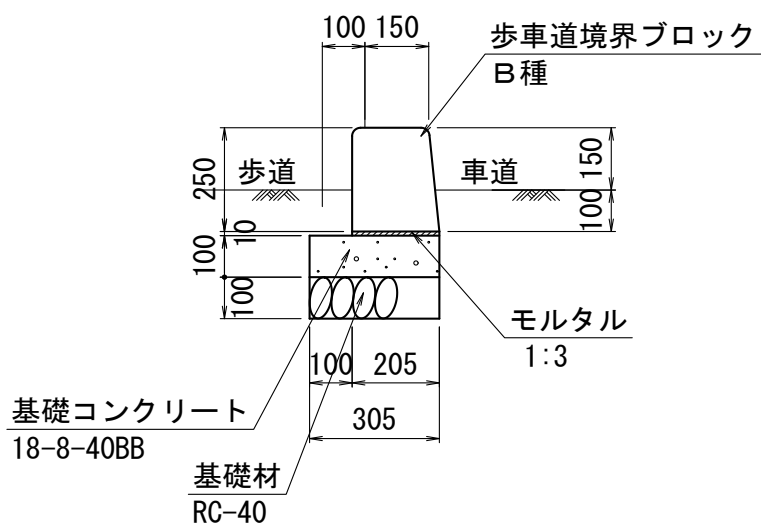
測点			延長		摘要
			左側	右側	
NO. 10 + 16.56	～	NO. 12 + 5.00	29.5		
小計			29.5	0.0	
合計			29.5		

1号縁石 数量計算書



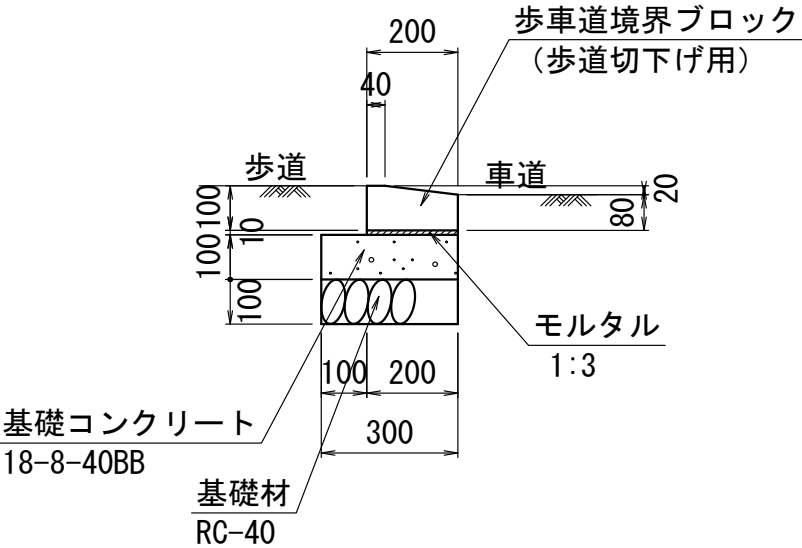
名 称	規 格	算 式	10m当り 数 量	延 長	数 量
歩車道境界ブロック	A種, 両面R	$10.00/0.60$	個 16.5	m 35.9	59.2
敷モルタル	1:3	0.0033×10.00	m ³ 0.03	35.9	0.11
基礎コンクリート	18-8-40BB	$0.155 \times 0.10 \times 10.00$	m ³ 0.16	35.9	0.57
型枠	均し	0.10×10.00	m ² 1.0	35.9	3.6
基礎材	RC-40 t=100	$0.155 \times 0.10 \times 10.00$	m ³ 0.2	35.9	0.7
鉄筋	D16 L=150	$0.15 \times 4 \times 10.00 / 2.00 \times 1.56$	kg 4.7	35.9	16.9

2号縁石 数量計算書



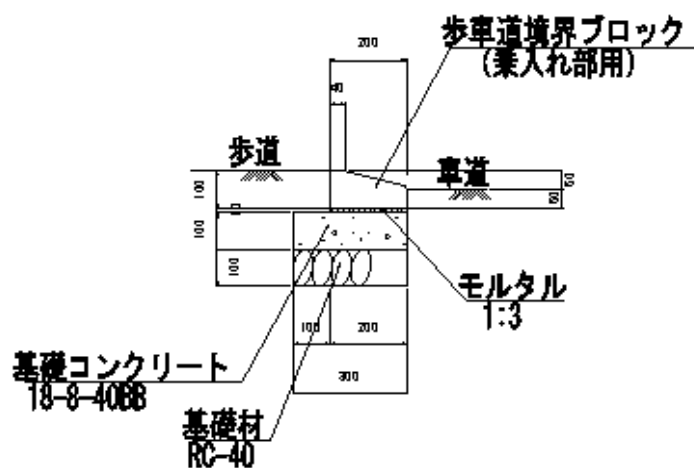
名 称	規 格	算 式	10m当り 数 量	延 長	数 量
歩車道境界ブロック	B種 両面R	$10.00/0.60$	個 16.5	m 42.8	70.6
敷モルタル	1:3	$0.205*0.01*10.00$	m ³ 0.02	42.8	0.09
基礎コンクリート	18-8-40BB	$0.305*0.10*10.00$	m ³ 0.31	42.8	1.33
型枠	均し	$0.10*2*10.00$	m ² 2.0	42.8	8.6
基礎材	RC-40 t=100	$0.305*10.00$	m ² 3.05	42.8	13.1

3号縁石 数量計算書



名 称	規 格	算 式	10m当り 数 量	延 長	数 量
歩車道境界ブロック	歩道切下げ用	10.00/0.60	個 16.5	m 3.0	5.0
敷モルタル	1:3	0.200*0.01*10.00	m ³ 0.02	3.0	0.01
基礎コンクリート	18-8-40BB	0.300*0.10*10.00	m ³ 0.30	3.0	0.1
型枠	均し	0.10*2*10.00	m ² 2.0	3.0	0.6
基礎材	RC-40 t=100	0.300*10.00	m ² 3.00	3.0	0.9

4号縁石 数量計算書



名 称	規 格	算 式	10m当り 数 量	延 長	数 量
歩車道境界ブロック	乗入れ用	10.00/0.60	個 16.5	m 7.5	12.4
敷モルタル	1:3	0.200*0.01*10.00	m ³ 0.02	7.5	0.02
基礎コンクリート	18-8-40BB	0.300*0.10*10.00	m ³ 0.30	7.5	0.2
型枠	均し	0.10*2*10.00	m ² 2.0	7.5	1.5
基礎材	RC-40 t=100	0.300*10.00	m ² 3.00	7.5	2.3

[illegible]

8. 構造物撤去工

構造物撤去工 数量総括表

[illegible]

取壊し土工 数量計算書

本線

測点	距離	構造物取壊し工											
		コンクリート（無筋）取壊し											
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 0 + 7. 0													
NO. 1	13. 000												
NO. 2	20. 000												
NO. 3	20. 000												
NO. 4	20. 000												
NO. 4 + 10. 0	10. 000												
NO. 5	10. 000												
NO. 5 + 10. 0	10. 000												
NO. 6	10. 000												
NO. 6 + 10. 0	10. 000												
NO. 7	10. 000												
KE. 2-1	11. 329												
NO. 8	8. 671												
NO. 8 + 10. 0	10. 000												
NO. 9	10. 000												
NO. 10	20. 000												
NO. 10 + 15. 0	15. 000	0. 2											
NO. 11	5. 000	0. 2	0. 20	1. 0									
KA. 2-2	11. 202	0. 2	0. 20	2. 2									
NO. 12	8. 798	0. 2	0. 20	1. 8									
小計	233. 000	5. 0			0. 0			0. 0			0. 0		

取壊し土工 数量計算書

本線

測点	距離	構造物取壊し工											
		コンクリート（無筋）取壊し											
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積			延長
NO. 12 + 10.0	10.000	0.2	0.20	2.0									
NO. 13	10.000												
NO. 13 + 3.5	3.500												
NO. 13 + 10.0	6.500												
NO. 14	10.000												
NO. 15	20.000												
小計	60.000			2.0			0.0			0.0			0.0
合計	293.000			7.0			0.0			0.0			0.0

取壊し土工 数量計算書

本線

測点	距離	構造物取壊し工											
		吹付法面取壊し											
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積			長 さ
NO. 0 + 7. 0													
NO. 1	13. 000												
NO. 2	20. 000												
NO. 3	20. 000												
NO. 4	20. 000												
NO. 4 + 10. 0	10. 000												
NO. 5	10. 000												
NO. 5 + 10. 0	10. 000												
NO. 6	10. 000												
NO. 6 + 10. 0	10. 000												
NO. 7	10. 000												
KE. 2-1	11. 329												
NO. 8	8. 671												
NO. 8 + 10. 0	10. 000												
NO. 9	10. 000												
NO. 10	20. 000												
NO. 10 + 16. 5	16. 500	4. 4											
NO. 11	3. 500	4. 4	4. 40	15. 4									
KA. 2-2	11. 202	2. 6	3. 50	39. 2									
NO. 12	8. 798	1. 2	1. 90	16. 7									
小計	233. 000	71. 3			0. 0			0. 0			0. 0		

取壊し土工 数量計算書

本線

測点	距離	構造物取壊し工											
		吹付法面取壊し											
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 12 + 10.0	10.000	0.4	0.80	8.0									
NO. 13	10.000	0.0	0.20	2.0									
NO. 13 + 5.0	5.000												
NO. 13 + 10.0	5.000												
NO. 14	10.000												
NO. 15	20.000												
小計	60.000	10.0			0.0			0.0			0.0		
合計	293.000	81.3			0.0			0.0			0.0		

取壊し土工 数量計算書

本線

測点	距離	構造物取壊し工											
		アスファルト取壊し											
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積			長 さ
NO. 0 + 7. 0													
NO. 1	13. 000												
NO. 2	20. 000												
NO. 3	20. 000												
NO. 4	20. 000												
NO. 4 + 10. 0	10. 000												
NO. 5	10. 000												
NO. 5 + 10. 0	10. 000												
NO. 6	10. 000												
NO. 6 + 10. 0	10. 000												
NO. 7	10. 000												
KE. 2-1	11. 329												
NO. 8	8. 671												
NO. 8 + 10. 0	10. 000												
NO. 9	10. 000												
NO. 10	20. 000												
NO. 10 + 16. 5	16. 500	8. 4											
NO. 11	3. 500	8. 4	8. 40	29. 4									
KA. 2-2	11. 202	8. 9	8. 65	96. 9									
NO. 12	8. 798	9. 6	9. 25	81. 4									
小計	233. 000	207. 7			0. 0			0. 0			0. 0		

取壊し土工 数量計算書

本線

測点	距離	構造物取壊し工											
		アスファルト取壊し											
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
NO. 12 + 10. 0	10. 000	9. 5	9. 55	95. 5									
NO. 13	10. 000	9. 7	9. 60	96. 0									
NO. 13 + 10. 0	10. 000	8. 2	8. 95	89. 5									
NO. 14	10. 000	7. 4	7. 80	78. 0									
NO. 15	20. 000	7. 6	7. 50	150. 0									
EP	19. 696	7. 7	7. 65	150. 7									
小計	79. 696	659. 7			0. 0			0. 0			0. 0		
合計	312. 696	867. 4			0. 0			0. 0			0. 0		

取壊し工 数量計算書

取合い道

測点	距離	構造物取壊し工											
		コンクリート（無筋）取壊し											
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
BP		0.2											
A	10.000	0.2	0.20	2.0									
B	10.000	0.2	0.20	2.0									
C	10.000	0.2	0.20	2.0									
D	10.000	0.2	0.20	2.0									
E	7.000	0.2	0.20	1.4									
E + 4.06	4.060	0.2	0.20	0.8									
合計	51.060	10.2			0.0			0.0			0.0		

取壊し工 数量計算書

取合い道

測点	距離	構造物取壊し工											
		吹付法面取壊し											
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
BP		5.1											
A	10.000	5.1	5.10	51.0									
B	10.000	3.9	4.50	45.0									
B + 7.80	7.800	3.9	3.90	30.4									
C	2.200												
D	10.000												
E	7.000												
合計	47.000	126.4			0.0			0.0			0.0		

取壊し工 数量計算書

取合い道

測点	距離	構造物取壊し工											
		アスファルト取壊し											
		長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積	長 さ	平均長さ	面 積
BP		7.8											
A	10.000	7.8	7.80	78.0									
B	10.000	6.7	7.25	72.5									
C	10.000	5.9	6.30	63.0									
D	10.000	6.9	6.40	64.0									
E	7.000	5.7	6.30	44.1									
E + 4.06	4.060	5.7	5.70	23.1									
合計	51.060	344.7			0.0			0.0			0.0		

特記仕様書

この仕様書は、下記の工事の施工に適用する。

工 事 名 : 市道那波佐方線 道路新設工事（第9期）
工 事 場 所 : 相生市 那波 地内

総 則

第 1 条 適用する図書

本工事の施工にあたっては、「設計図書」によるほか、以下の図書及び本特記仕様書によらなければならない。

土木工事共通仕様書	〔令和7年10月一部改訂〕	（兵庫県県土整備部）
土木工事施工管理基準	〔令和7年10月一部改訂〕	（兵庫県県土整備部）
土木工事請負必携	〔令和7年10月一部改訂〕	（兵庫県県土整備部）
小型構造物標準図集	〔令和7年5月一部改訂〕	（兵庫県県土整備部）

第 2 条 契約工期

契約工期については、土・日曜日、祝日、年末年始休暇等を含んでいる。

第 3 条 特定建設作業の届出

騒音規制法、振動規制法及び環境の保全と創造に関する条例による特定建設作業を行うときは、特定建設作業実施届出書を提出しその写しを監督員に提出しなければならない。

第 4 条 コリンス（CORINS）への登録

請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

なお、変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。また、登録機関発行の「登録内容確認書」が受注者に届いた際には、速やかに監督員に提示しなければならない。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。

第 5 条 現場の管理

- 1 本工事の施工にあたっては、建設業法及び労働保険徴収法の規定により建設業の許可票及び労災保険関係成立票を現場内に掲示しなければならない。

建設業の許可票				
商号又は名称				
代表者の氏名				
監理主任	技術者の氏名	専任の有無		
	資格者	資格者証 交付番号		
一般建設業又は 特定建設業の別				
許可を受けた建設業				
許可番号				
許可年月日			令和 年 月 日	

労災保険関係成立票	
保険関係成立年月日	
労働保険番号	
工事期間	自 令和 年 月 日
	至 令和 年 月 日
事業主の住所氏名	
注文者の氏名	
事業主代理人の氏名	

- 2 工事請負代金額が2,500万円以上の工事について、請負者は現場代理人、監理技術者、主任技術者及び専門技術者並びに下請負業者の主任技術者に、工事現場内において工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。

< 名 札 の 例 >

監理（主任）技術者	
写 真 2 cm × 3 cm 程 度	氏 名 ○ ○ ○ ○
	工 事 名 ○ ○ 改 良 工 事
	工 期 自 ○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ 日 至 ○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ 日
	会 社 名 ◇ ◇ 建 設 株式会社

- 注) 1. 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。
 2. 社印は所属会社の社印とする。

第 6 条 施工体制台帳の作成

- 1 請負者は、公共工事入札契約適正化法に基づき、受注者が下請契約をおこなった場合、下請金額によらず施工体制台帳及び施工体系図を作成し、工事現場に備えるとともにその写しを監督員に提出するものとする。
このとき施工体制台帳は様式例－1及び様式例－2、施工体系図は様式例－3を参考として作成するものとする。
また、請負者は様式例－4を参考に工事担当技術者の施工体系図を作成して、監督員に提出するものとする。工事担当技術者の施工体系図には、元請負業者の監理技術者及び専門技術者並びに下請負業者の主任技術者の顔写真、氏名、生年月日、所属会社名等を記載するものとする。
- 2 請負者は、建設業法施行規則第14条の2第2項に基づく添付書類を施行体制台帳とともに監督員に提出するものとする。

第 7 条 建設廃棄物の処理

- 1 本工事は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」及び「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な処置を講ずることとする。

1) 再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施 設 の 名 称	所 在 地
コンクリート殻（有筋・無筋）	山陽建設工業㈱	たつの市揖保町揖保中字柳原347他2筆
アスファルト殻（切削及び掘削）	㈱金海興業	相生市竜泉町315番1 外8筆

上表については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

受注者は、兵庫県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。

なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

- 2 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告するものとする。

なお、書面は再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）を兼ねるものとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

- 3 工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

第8条 処分量の検収

- 1 特定建設資材等産業廃棄物の処理にあたっては、原則として再資源化施設に搬出するものとし、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を持つ計量器を有する処理業者に委託し、兵庫県のマニフェストシステム実施要領に従って処理するものとする。

請負者は、処分が完了した後、処理業者が検収したマニフェスト票（D票及びE票）の写しを監督員に提出すること。

なお、これにより難しい場合は、監督員と協議し承諾をうけるものとする。

（原則として設計計上数量を限度とし、上記検収数量が設計数量に満たない場合は変更の対象とする。）

- 2 請負者は、産業廃棄物の処理にあたり、処理一覧表〔種類、日付、車両番号、処分量、処理施設〕を作成し、搬出、搬入、処理施設の処理状況を写真記録し監督員に報告するものとする。

ただし、処理状況写真については、報告が工事竣工後となってもやむを得ないものとする。

第 9 条 建設副産物対策

「兵庫県における建設リサイクル行動計画」（平成１０年６月策定）の推進を図るため、「再生資源の利用促進に関する法律（リサイクル法）」（平成３年１０月）に基づく「再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）」を作成し提出するものとする。

- ・工事着手時　：　再生資源利用〔促進〕計画書
- ・工事完成時　：　再生資源利用〔促進〕実施書

第 10 条 建設発生土の処理

- 1　建設発生土は、「建設副産物適正処理推進要綱」に基づき、適正な処置を講ずるものとする。

本工事の建設発生土の処理については、赤穂市施行の公共事業地へ盛土材として搬出予定である。搬出時期は１２月から１月を予定しているが、搬出の期間は監督員の指示によるものとする。

- 1）建設発生土の処理施設の名称及び所在地

廃棄物の種類	施設の名称	所在地
建設発生土	赤穂市区画整理事業地	赤穂市北野中397-163付近

- 2　検収の方法は、伝票または出来形展開図とする。

請負者は、建設発生土の処理にあたり、処理一覧表〔種類、日付、車両番号、処分量、処理施設〕を作成し、搬出、搬入、処理施設の処理状況を写真記録し監督員に報告するものとする。

ただし、処理状況写真については、報告が工事竣工後となってもやむを得ないものとする。

第 11 条 交通誘導員の配置

- 1　交通整理員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。なお、警備日報と集計表を監督員に提出しなければならない。

配置場所	交通誘導員	編成	昼夜別	交替要員の有無
相生市 那波 地内	3 名/日	交通誘導員 B 111人	昼	無
相生市 那波 地内	1 名/日	交通誘導員 B 20人	昼夜	有
相生市 那波 地内	1 名/日	交通誘導員 B 20人	昼夜	無
相生市 那波 地内	1 名/日	交通誘導員 B 20人	昼夜	無

なお、交通誘導員A、Bの定義はつぎのとおり。

交通誘導員A： 警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員

交通誘導員B： 警備業者の警備員で、交通誘導員A以外の交通の誘導に従事するもの

2 交通誘導員の有資格

資格	資格要件
1・2級交通誘導警備検定合格者	公安委員会が学科及び実技試験を行って、交通誘導警備に関して専門的な知識及び技能を有すると認めた者。
交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員	・警備業法における警備員指導教育責任者資格者証の交付を受けている者。 ・警備業法における指定講習を修了した者。 ・警備業法施行規則における基本教育及び業務別教育（警備業法第2条第1項第2号の警備業務）を既に受けている者で、交通誘導に関する警備業務に従事した期間（実務経験）が1年以上である者。

3 請負者は、交通誘導員として交通誘導警備検定合格者を配置した場合、交通誘導警備検定合格証（写し）を監督員に提出するものとする。

4 請負者は、交通誘導員として交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員を配置した場合、交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有すると確認できる次の資料の何れかを監督員に提出するものとする。

- ・警備員指導教育責任者資格者証（写し）
- ・指定講習終了証明書（写し）
- ・警備業法施行規則 第26条第2項に定める基本教育、及び同条第2項、第3項に定める業務別教育（警備業法第2条第1項第2号の警備業務）を受講したことを証明する警備員名簿及び教育実施状況等の写し、及び交通誘導に関する警備業務に従事した期間（実務経験）が1年以上であることを証明する書類。

第 12 条 関係機関との調整

請負者は、工事の施工に際して地元自治会ほか関係機関を対象とした工事説明会を実施し、施工方法や施工中の安全対策、環境保全対策等について、説明を行い理解を得ること。また、受注者は本説明会に必要な資料を作成するとともに、説明会を開催するものとする。なお、地元工事説明会については令和 8 年 1 1 月中の開催を予定している。

第 13 条 再生砕石の適用

「下層路盤材」、「歩道路盤材」及び土木構造物の基礎砕石並びに裏込砕石に使用する材料は、下記の品質規格を満足するものとし、乙は施工にあたって、事前に使用する再生切込砕石生産者名及び最近の試験結果を提出し、監督員の承諾を受けなければならない。

再生切込砕石の品質基準は、次表のとおりとする。

修正 C B R (%)	P I (塑性指数)	すりへり減量	粒 度
3 0 以上	6 以下	5 0 以下	再生切込砕石の粒度範囲に入ること

再生切込砕石にアスファルトコンクリート再生骨材を混合する場合は、混合割合を 6 0 % 以下とすること。

本工事に使用する再生砕石は、再生切込砕石（ 4 0 ～ 0 mm 又は 3 0 ～ 0 mm ）とする。なお、生産者業者の都合により再生切込砕石の供給支障がある場合は、監督員と協議し指示を受けること。

第 14 条 下層路盤材

アスファルトコンクリート塊を原料とする再生切込砕石を下層路盤材として使用する場合は、別途資材と混合して使用するものとし、アスファルトコンクリート塊の混合割合は重量比 6 0 % 以下とする。

ただし、別途資材として鉄鋼スラグ路盤材、アッシュストーンを 3 0 % 以上混合した場合に限り、アスファルトコンクリート塊の混合割合は上記規定を適用しない。

なお、生産者の都合により再生切込砕石の供給に支障がある場合は、監督員と協議のうえ、新材切込砕石に変更することとし、設計変更の対象とする。

第 15 条 アスファルト混合物

- 1 請負者は、アスファルト合材配合統一用紙を提出した加熱アスファルト混合物を使用する場合は、アスファルト混合物設計総括表アスファルト混合物設計のバックデータ及び使用材料の試験成績表の写しを監督員に提出し、承諾を受けるものとする。

- 2 請負者は、アスファルト混合物事前審査委員会が認定した加熱アスファルト混合物を使用する場合は、事前審査制度認定書（認定書、混合物総括表）の写しを監督員に提出し、承諾を受けるものとする。
- 3 アスファルト合材配合統一用紙を提出した混合物又はアスファルト混合物事前審査制度認定混合物を使用する場合は、土木工事共通仕様書によらず、アスファルト混合物及びその材料に関する品質証明書、試験成績表の提出並びに配合設計、試験練りを省略することができる。
- 4 配合統一用紙又は事前審査制度認定書による場合の「品質管理基準」は、以下のとおりとする。

工 種	種 別	試験 区分	試験項目	試験基準	
				配合統一用紙	事前審査制度認定書
ア ス フ ァ ル ト 舗 装	材 料	必須	塑性変形輪数	混合所自主管理 ※1	混合所自主管理 ※1
			土木施工管理基準 「品質管理基準の全項目」	配合統一用紙提出	事前審査制度認定書提出
	プ ラ ン ト	その他	土木施工管理基準 「品質管理基準の全項目」		
			配合試験	混合所自主管理 ※1	混合所自主管理 ※1
		必須	混合物のアスファルト量抽出 混合物の粒度分析試験 温度測定（混合物）		
			基準密度の決定	配合統一用紙提出	事前審査制度認定書提出

※1 監督員から指示があった場合は、試験結果を提出するものとする。

第 16 条 下水汚泥溶融スラグを用いたアスファルト混合物

- 1 本工事における再生密粒度アスファルト混合物（TOP13）は下水汚泥溶融スラグを用いたアスファルト混合物（以下「下水汚泥スラグアスファルト混合物」という。）の使用を原則とする。ただし、材料の調達が困難な場合は通常の再生密粒度アスファルト混合物の使用を妨げない。なお、この場合、事前に発注者の了解を得ることとする。
- 2 上記については設計変更の対象とはしない。
- 3 下水汚泥スラグアスファルト混合物における材料の試験成績表や品質証明書の提出、配合設計及び試験練等については、土木工事共通仕様書によるものとする。

- 4 下水汚泥溶融スラグ及び下水汚泥スラグアスファルト混合物の品質は「下水汚泥溶融スラグの品質基準」、「下水汚泥溶融スラグを用いたアスファルト混合物の品質基準」を満たすものとする。

第 17 条 排出ガス対策型建設機械の使用

本工事において下表に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、「建設技術評価制度」又は「民間開発建設機械技術の審査証明事業」により評価された「排出ガス浄化装置」を装着した建設機械を使用することで同等とみなす。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとし設計変更の対象とする。

上記において、「これにより難しい場合」とは、請負者の都合で調達できない場合を含むものとする。

なお、使用する建設機械が排出ガス対策型建設機械であることを確認できる写真を撮影し、完成書類として提出するものとする。

機 種	備 考
・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式、溶接兼用機含） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシーンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの。 ：油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入・引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ロードローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上、260kw以下）を搭載した建設機械

第 18 条 安全管理

1 安全・訓練等の実施

本工事施工に際し、現場に即した安全・訓練等について、工事着手後、原則として作業員全員の参加により 1 月当たり半日以上の時間を割当て、下記の項目から実施内容を選択し、安全・訓練等を実施すること。

- (1)安全活動の動画等視覚資料による安全教育
- (2)本工事内容等の周知徹底
- (3)土木工事安全施工技術指針等の周知徹底
- (4)本工事における災害対策訓練
- (5)本工事現場で予想される事故対策
- (6)その他、安全・訓練等として必要な事項

2 安全訓練等に関する施工計画の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画書を作成し、監督員に提出すること。

3 安全訓練等の実施状況報告

安全・訓練等の実施状況を工事報告（工事月報）に記載し報告すること。

第 19 条 レディーミクストコンクリート

- 1 請負者は、レディーミクストコンクリートを用いる場合には、J I S マーク表示認定工場で、かつ、コンクリートの製造、施工試験、検査及び管理などの技術的業務を実施する能力のある技術者（コンクリート主任技師等）が常駐しており、配合設計及び品質管理などを適切に実施できる工場（全国生コンクリート品質管理監査会議：全国統一品質管理監査制度（品監）の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場）（以下、「監査合格工場」という。）から選定し、JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）に適合するものを用いなければならない。これにより難しい場合は、本条 2 項の規定によるものとする。

- 2 請負者は、本条 1 項により難しい場合は、J I S マーク表示認定工場で、かつ、コンクリートの製造、施工、試験、検査及び管理などの技術的業務を実施する能力のある技術者（コンクリート主任技師等）が常駐しており、配合設計及び品質管理を適切に実施できる工場から選定し、JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）に適合するものを用いなければならない。これにより難しい場合は、本条 4、5 項の規定によるものとする。

なお、請負者は監査合格工場が工事現場近くに見当たらないものの、該当する監査合格工場の出荷能力等の制約から調達ができない場合は、該当する監査合格工場からの調達が不可能である理由について記述した書面（以下、「監査合格工場からの調達不可能理由書」という。）を提出し、監督職員の確認を得なければならない。

また、請負者は、監査合格工場が工事現場近くに見当たらない場合は、最寄りの監査合格工場からの運搬経路等を示す等、監査

合格工場が工事現場近くに見あたらないことを証する書面（以下、「監査合格工場不在書」という。）を提出し、監督職員の確認を得なければならない。

- 3 請負者は、JISマーク表示認定工場で製造されJIS A 5308（レディーミクストコンクリート）により粗骨材の最大寸法、空気量、スランプ及び呼び強度等が指定されるレディーミクストコンクリートについては、必要に応じて配合に臨場するとともに製造会社の材料試験結果、配合の決定や品質管理などに関する確認資料を整備・保管し、監督職員の請求があった場合は、遅滞なく提示するとともに、検査時に提出しなければならない。

なお、配合に臨場する場合の頻度等については、表20-1のとおりとする。

- 4 請負者は、本条2項により難い場合は、設計図書に指定したコンクリートの品質が得られること及び該当工場の配合設計及び品質管理などについて確認の上、その資料により監督職員の確認を得なければならない。なお、コンクリートの製造、施工、試験、検査及び管理などの技術的業務を実施する能力のある技術者が常駐しており、配合設計及び品質管理等を適切に実施できる工場から選定しなければならない。

なお、請負者は、必要に応じ「監査合格工場からの調達不可能理由書」「監査合格工場不在書」について提出し、監督職員の確認を得なければならない。

また、請負者は、JISマーク表示認定工場で、かつ、コンクリートの製造、施工、試験、検査及び管理などの技術的業務を実施する能力のある技術者（コンクリート主任技師等）が常駐しており、配合設計及び品質管理を適切に実施できる工場JISマーク表示認定工場が工事現場近くに見当たるものの、該当するJISマーク表示認定工場の出荷能力等の制約から調達がかなわない場合は、該当するJISマーク表示認定工場からの調達が不可能である理由について記述した書面（以下、「JISマーク表示認定工場からの調達不可能理由書」という。）を提出し、監督職員の確認を得なければならない。

- 5 請負者は、JISマーク表示認定工場でない工場で製造したレディーミクストコンクリートを用いる場合、JISマーク表示認定工場であってもJIS A 5308（レディーミクストコンクリート）以外のレディーミクストコンクリートを用いる場合、JISマーク表示認定工場であるが、監査合格工場以外の工場で製造したJIS A 5308（レディーミクストコンクリート）を用いる場合には、設計図書及び土木工事共通仕様書「第1編5-3-3配合及び5-3-4材料の計量の規定」によるとともに、必要に応じて配合に臨場し、製造会社の材料試験結果、配合の決定や品質管理などのマネジメントに関する確認資料により監督職員の確認を得なければならない。

また、請負者は、レディーミクストコンクリートの打設時には、必要に応じて当該工事の主任技術者又は監理技術者か、コンクリート主任技師又はコンクリート技士の資格を有する技術者（以下、「有資格者等」という。）を立会させねばならない。

なお、配合に臨場する場合の頻度等については、表 20-1 のとおりとする。

6 請負者は、レディーミクストコンクリートの打設に関し、表 20-3 に定める練混ぜから打設完了までに要した時間の確認ができる記録資料（以下、「打設状況報告書」という。）を作成・整備・保管し、監督職員の請求があった場合は、遅滞なく提示するとともに、検査時に提出しなければならない。

7 請負者は、レディーミクストコンクリートの品質を確かめるための検査を JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）により実施しなければならない。なお生産者等に検査のための試験を代行させる場合は請負者がその試験に臨場しなければならない。

また現場練りコンクリートについても、これに準ずるものとする。

第 20 条 不正軽油の使用の禁止

1 請負者は、工事の施工にあたり、使用する車輛及び建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第700条の22の2（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。

2 請負者は、不正軽油の使用が判明した場合には、速やかに是正措置を講じなければならない。

第 21 条 事前調査測量

本工事施工にあたり、請負者は工事着工前に事前調査測量を実施し、その成果を速やかに監督員に提出しなければならない。

第 22 条 舗装の切断作業に伴い発生する濁水等の適正処理

1 濁水等の適正処理

舗装の切断作業に伴い発生する濁水等は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき下表の分類により、適正に処理すること

表 産業廃棄物の分類

区分 \ 工法	濁水が生じる工法（湿式）	濁水が生じない工法（空冷式 等）
	濁水※1	粉体
産業廃棄物の分類	「汚泥」、含まれる成分によっては、「汚泥＋廃アルカリ混合物」（※1 乾燥させた場合も同様）	「がれき類」※2 （※2 政令市等[神戸・尼崎・西宮・明石・姫路]以外における取扱い。政令市等における分類は異なる場合があるため、別途当該市の環境部に確認のこと）

2 濁水が生じる工法での処理方法等

濁水が生じる工法（湿式）を採用する場合は、産業廃棄物の「汚泥」または「汚泥＋廃アルカリ混合物」として適正に処理すること。
収集・運搬・処理方法は下記①～③のとおりとする。

① 収集方法

以下の収集方法等により、直接現場外に排水することなく、適正に収集すること。なお、これらの方法は指定ではなく、各現場にて適正に収集することが可能な方法で収集すること。

＜収集方法（例）＞

- ・濁水を収集する機能を有するカッター機械（バキューム式）による収集
- ・工業用掃除機による収集
- ・濁水をスポンジ等で吸着させバケツ等に移し替えて収集 等

② 運搬方法

収集した濁水は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の運搬の基準に従い、適正に処理すること。

③ 処理方法

収集した濁水は、産業廃棄物の「汚泥」として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理すること。

なお、収集した濁水に含まれる成分によっては、産業廃棄物の「廃アルカリ」との混合物に分類される可能性があるため、処理の際には十分注意すること。また、pH12.5 以上の場合は「特別管理産業廃棄物」としての処理が必要となるので十分注意すること。

「廃アルカリ」や「特別管理産業廃棄物」としての処理が必要となった場合には、その処理方法を監督員と協議の上、適正に処理するものとし、その際に必要となる経費については、設計変更の対象とする。

3 濁水が生じない工法での処理方法等

濁水が生じない工法（空冷式等）を採用する場合は、収集にあたり吸引装置を併用するなど、粉塵の飛散防止対策を行うとともに、収集した粉塵については、産業廃棄物の「がれき類」として適正に処理すること。

4 当初設計における濁水処理費

当初設計においては、濁水処理費を以下のとおり計上している。①濁水量は実施数量（マニフェストで確認）に応じて設計変更を行う。

①濁水量 0.09 t

②運搬費 普通トラック運搬 (2 t)

③処理施設

廃棄物の種類	施設の名称	運搬距離	所在地	受入等諸条件	その他
「汚泥」	(株)赤穂リサイクルセンター	12.1km	赤穂市加里屋1250-1	土木部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に記載の当該施設の受入条件を遵守すること	監督員の指示による

上表は、積算参考条件を明示しているものであり、受入施設を指定するものではない。受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき、施工計画書に記載して監督員に提出しなければならない。なお、受注者が選定した施設が、積算参考条件と異なる場合においても設計変更は行わない

ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設から登録抹消されるなど、受入困難となった場合は、設計変更を行う。

この他、工事発注後に明らかになった事情により、当初想定した積算参考条件により難しい場合は、監督員と協議の上、必要に応じて設計変更を行う。

第 23 条 熱中症対策

- 1 本工事施工に先立ち作成する施工計画書に、「熱中症の早期発見のための体制整備」「熱中症の重篤化を防止するための処置」の実施要領を作成し監督員に提出すること。また、関係作業員への周知を行うものとする。

第 24 条 その他

- 1 本工事施工にあたり、現場代理人は携帯電話等を常時携帯し、絶えず連絡が出来る体制をとるものとする。
- 2 請負者は、工事期間中において工事場所周辺道路等の維持管理を適切に行い付近住民等から苦情等がないよう最善の努力をするものとする。
- 3 工事着手前には必ず現地踏査・現地測量を行い、設計との照査を行い測量・施工計画書・材料確認の必要書類を監督員に提出し了解を得なければならない。尚、着工前の設計照査・地元要望等により設計変更が生じる場合は必ず監督員と協議を行うこと。
この時、変更設計図面・数量表は請負者において作成するものとする。

- 4 請負者は、本工事に伴う提出書類を土木工事請負必携のほか、「土木工事提出書類一覧表」により該当する項目について整理を行い提出しなければならない。
- 5 請負者は、本工事の施工に際して、第三者災害に対する保険（土木工事保険等）に加入し、その写しを速やかに監督員に提出しなければならない。
- 6 請負者は、本工事の施工に際して、その工事に携わる下請の事業主と労働者の意識の向上を図るため、現場事務所や工事現場の出入口など見易い場所に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」標識を掲示するものとする。
- 7 請負者は、本工事の施工に際して、労働基準法第104条の2（労働基準法施行規則第57条）労働基準法の適用事業となったとき（業種を問わず労働者を使用するに至ったとき）に、所轄労働基準監督署長に適用事業報告をしなければならない。
- 8 請負者は、本工事に関する支障物件（電柱や地下埋設物など）の移転の時期等を監督員と協議するとともに関係機関と調整するものとする。
- 9 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならず、保険契約を締結したのち、その証券等を発注者に提示するものとする。
- 10 兵庫県が施工する県道竜泉那波線道路新設事業について、供用開始を令和9年3月に予定しており、市道那波佐方線についても同時供用開始とする必要があるため、請負者は工期を遵守する外工期の短縮に努めること。なお、関係機関との調整による施工時期の制限より、工期内の竣工が困難となった場合は工期延伸変更の対象とする。
- 11 交通車両の本線シフト時における施工協議について、所轄警察署と協議中である。請負者は本協議に出席し、監督員の指示により必要な資料を作成し提出すること。
- 12 本線シフトについて、所轄警察署及び兵庫県との協議結果により夜間工事となる場合には、地元自治会及び周辺住民への周知を徹底し、騒音・振動等のトラブル防止に努めること。
- 13 市道佐方高取線については、盛土工等の施工中であっても、通行止めを行わず片側交互通行で施工するものとする。なお、警察、地元自治会等の協議により通行規制を変更することもある。
- 14 張コンクリート工においては、法面整形後の断面を踏まえて展開図を作成のうえ、施工着手前に書面にて提出すること。

第 25 条 疑 義

本件特記仕様書に疑義が生じた場合は、発注者、請負者で協議し解決するものとする。

表20－1 配合に臨場する場合の頻度等 （土木工事）

				監査合格工場のJIS(A5308)製品	監査合格工場以外のJIS(A5308)製品	JIS(A5308)以外の製品
		請負者の臨場、確認等の時期	表20-2の分類			
製造に関する事	配合への臨場	試験練りを行う場合には、試験練り時	A欄に該当	○	○	○
			B欄に該当	—	○	○
		打設時	A欄に該当	—	○*1	○*1
			B欄に該当	—	—	○*1
	単位水量にかかる日常管理に関する事項の確認	材料承諾提出時	A欄に該当	○	○	○*2
			B欄に該当	—	—	○*2
		打設期間中	A欄に該当	○	○	○
			B欄に該当	—	○	○
	品質確保にかかる社員等の教育状況の確認	材料承諾提出時	A欄、B欄とも	—	○	○*2
施工に関する事	有資格者等の臨場	打設時	A欄に該当	—	○	○
			B欄に該当	—	—	—
	打設状況報告書(表20－3)の作成等	打設時	A欄、B欄とも	○	○	○

*1:臨場の頻度は、鉄筋コンクリートは打設日1日につき2回(午前、午後)とし、その他のコンクリートは打設1日につき1回とする。

*2:監査合格工場は除く。

表20-2 コンクリート構造物の分類 (土木工事)

分類	コンクリート構造物の例
A欄	(1) 重要構造物 ① 函渠工 (樋門、樋管を含む) ② 躯体工 (橋台等) ③ RC躯体工 (橋脚等) ④ 橋脚フーチング工 ⑤ RC擁壁 ⑥ 砂防ダム ⑦ 堤本体工 ⑧ 排水機場本体工 ⑨ 水門工 ⑩ 共同溝本体工 (2) 床版工 (3) 橋梁上部工の内桁本体 (4) トンネル工 (5) オープン基礎工、ニューマチック基礎工 (6) 水密性の求められるコンクリート構造物の内、比較的規模の大きいもの (7) その他、特別の理由により特記仕様書に定めのあるもの
B欄	A欄以外のもの (1) 均しコンクリート (2) 小型構造物等の無筋コンクリート (3) その他のコンクリート工

表20-3 打設状況報告書 (土木工事)

レディーミクストコンクリート(〇〇-〇-〇〇 × ×)

打設日 令和 年 月 日
打設箇所
天候

[illegible]

注1：表中の薄アミの部分は、現場において実測した場合に記載のこと。
注2：当 表5-7の作成は、原則として打設日当日に行うこと。

公共工事提出書類一覧表

項目	提出期限	提出日	備考
1 契約時			
①工事施工計画、下請負人通知書 (当初、変更)	契約後 5 日以内		
②現場代理人、主任技術者経歴書	同上		免許の名称、学歴又は専攻学科、実務経験、登録番号
③工程表 (バーチャート)	同上		
④建設廃棄物処理計画書	契約時		
⑤リサイクル法第 13 条に基づく 書面	同上		
⑥建設業退職金共済制度	同上		建設業退職金共済組合証紙購入確認書の写し
2 工事着手前			
ア 施工計画書 (当初、変更)	工事着手前		監督員は施工の安全性や法令、規定を遵守し適切な施工が履行できるものであるかを確認し、疑義がある場合にのみ指導・助言する。
①工事概要			工事名、路線及び河川名等、工事場所、工期、請負金額、工事内訳 (主たる工種を記載し、契約設計図書の工事内訳書の記載は求めない) ※図面等は不要
②計画工程表			工事費構成比、工程曲線
③現場組織表			現場代理人及び主任技術者等、各管理者 (工程、出来形、品質、写真)、各係 (資材、労務、機械、事務) 及び社内検査員
④指定機械			機械名、台数、製造社名、規格、環境対策等 施工時に使用した写真により確認を行い、施工計画書には記載事項の根拠 (車検証、カタログ、写真等) の添付は不要
⑤主要船舶・機械			機械名、台数、規格、使用工種等 指定機械に記載した機械も主要工種に使用するものは記載
⑥主要資材			JIS規格及びJIS工場の確認、品質・規格の確認
⑦施工方法			全体フローに示す工種は工事内訳書レベル2の範囲 施工方法の記載は工事内訳書レベル2又はレベル3までの範囲 任意仮設については詳細資料を添付。
⑧施工管理計画			工程管理、出来高管理、品質管理及び写真管理について、 管理項目、管理時期、管理頻度、記録方法、配慮事項を記載 段階確認、立会確認の必要な項目、実施予定を記載 コンクリート、アスファルトの運搬経路図(経路、時間を記載)
⑨安全管理			安全衛生管理の組織体制、安全衛生管理に対する実施計画 ※記録様式の添付は不要
⑩緊急時の体制及び対応			緊急時の連絡体制、災害時の体制 ※緊急資材の調達先や運搬経路は不要
⑪交通管理			運搬時間に制限がある資材 (Con、As) の運搬経路と時間 一般車両、歩行者等に対する交通管理 工事車両に対する安全管理や輸送計画 過積載防止に向けた体制や確認方法等 各種許可申請の有無と許可書の提出方法 ・道路使用許可書、特殊車両許可書の写し 交通誘導員の配置図、保安施設の配置図及び主要資材の運搬経路位置図

公共工事提出書類一覧表

項目	提出期限	提出日	備考
⑫環境対策			騒音、振動、濁水、土埃等の配慮事項。周辺住民に対する対応
⑬現場作業環境の整備			現場事務所、休憩所、作業現場及び現場周辺の美化 土日休日作業に対する取組方針
⑭再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法			建設副産物収集運搬処理の委託及び最終処分における処分量の確認方法、再生資源の有効活用に向けた取り組み 添付書類 ・再生資源利用計画書 ・再生資源利用促進計画書 ・産廃業者との契約書及び産廃業者の許可書の写し
⑮その他			
1. 特定建設作業の届出			受付印のある写し
2. 工事カルテ（当初）	契約10 日以内に登録		
3. 土木工事保険等			第三者災害に対する保険
4. 労働基準法施行規則第57条適用事業報告			受付印のある写し 工事毎で報告がない場合は会社としての適用事業報告とする
5. 労働安全衛生法第88条届出			受付印のある写し
イ 使用材料確認願	工事着手まで		目次、インデックスを付ける。
①工事使用材料（当初、変更）			
②土木工事承諾願			当初設計に適合しないもの、承諾の必要な材料を使用する場合
ウ 特記仕様書関係必要書類			
①工事カルテ（変更、完成）	契約、完成10 日以内		
②施工体制台帳及び施工体系図	下請け契約後速やかに		※R2.10.1以降契約分については「社会保険の加入に関する下請指導ガイドライン」による。 下請け契約書（注文書、請書）の写し
③交通誘導員の資格者書及び経歴書	工事着手まで		
④事前測量成果報告書	工事着手まで		
3 施工中に提出する書類			
ア 段階確認書			自主検査の場合、検測状況写真添付
イ 立会願い			
ウ 休日作業届			
エ 安全訓練等報告	毎月提出		活動内容の具体的議事録、写真添付
オ 工事履行報告書(工程管理報告書)	同上		計画工程と毎月の出来高数値により工程管理を行う、写真添付
カ 工事打合せ簿	打合せ後7日以内		
キ 施工承諾図			
ク 変更施工計画書			変更施工計画書は追加式とし先の施工計画書は変更しない
ケ 変更計画工程表			変更契約以降、工事費構成比、出来高比も変更となるため注意

公共工事提出書類一覧表

項目	提出期限	提出日	備考
4 工事検査時			
ア 社内検査報告書及び状況写真			
イ エ工程管理			計画工程と毎月の出来高数値により工程管理を行う
①履行報告書			
②工程管理表			
③月間工程表			
④写真			
ウ 出来形管理			
①出来高数量報告書			契約数量に対する出来高数量の対比（同様の数値基準による）
②出来形管理表			略図、設計値、実測値、差及び規格値等
③出来形管理図（工程能力図）			上記管理表を図示したもの（側点数10点未満は不要）
④出来形図			設計値及び実測値（括弧書き又は赤書き）を記載
エ 品質管理			実施した試験等の総括（一覧）表
①コンクリート品質管理表			打設日、打設量、空気量、スランプ、圧縮強度等
・コンクリート試験成績表			
・塩分測定結果表			
・テストハンマー試験成績表			
②アスファルト舗装品質管理表			厚さ、密度、As量等
・コア厚測定管理図表			
・アスファルト混合物温度管理表			
・抽出試験成績表			
③土工関係			試験表等
・土の締め固め試験成績表			
・現場密度試験成績表			
・CBR試験成績表			
④その他			鋼材ミルシート、注水試験等
オ 工事写真管理			
①着工前、完成後の対比写真			
②測点の記入			
③出来高寸法の記入、検尺の判読			
④不可視部分の確認			
⑤工事標示板、ヘルメット着用			
カ 安全管理			
①安全協議会の開催			
②安全教育（月1回）の実施			活動内容の具体的議事録、写真添付
③新規入場者			新規入場者の安全教育実施資料の提出
④現場内安全パトロール等の実施			現場内点検、パトロール、KY活動
キ 施工管理			
①段階確認書			項目、写真、結果

公共工事提出書類一覧表

項目	提出期限	提出日	備考
②立会報告書			内容、写真、結果
③工事打合せ簿、指示書			
ク その他			
①建設廃棄物の処理			提出書類 ・再生資源利用実施書 ・再生資源利用促進実施書 ・産業廃棄物管理表（マニフェストD票及びE票） ・産業廃棄物処理一覧表（種類、日付、車両番号、処分量、 運搬受託者名、処分受託者名） ・産業廃棄物の処理状況の写真添付（搬出、搬入、処理施設） ・建設発生土処理一覧表（種類、日付、車両番号、処分量、 運搬受託者名、処分受託者名） ・建設発生土の処理状況の写真添付（搬出、搬入、処理施設）
②交通誘導員			警備日報及び集計表
③排出ガス対策型建設機械			排出ガス対策型建設機械であることを確認できる写真添付
④特定自主検査記録表			
⑤重機点検表			
⑥建設業退職金共済制度の確認			共済証紙受払簿、退職金共済手帳、被保険者の就労状況報告書、建退 共辞退届 建退共制度適用事業主工事現場標識の掲示状況写真
⑦建設業許可及び労災保険関係成立 票の現場内掲示			現場内掲示写真の添付
⑧地元対応書類			
⑨納品伝票一覧			出来高で確認できない伝票の添付